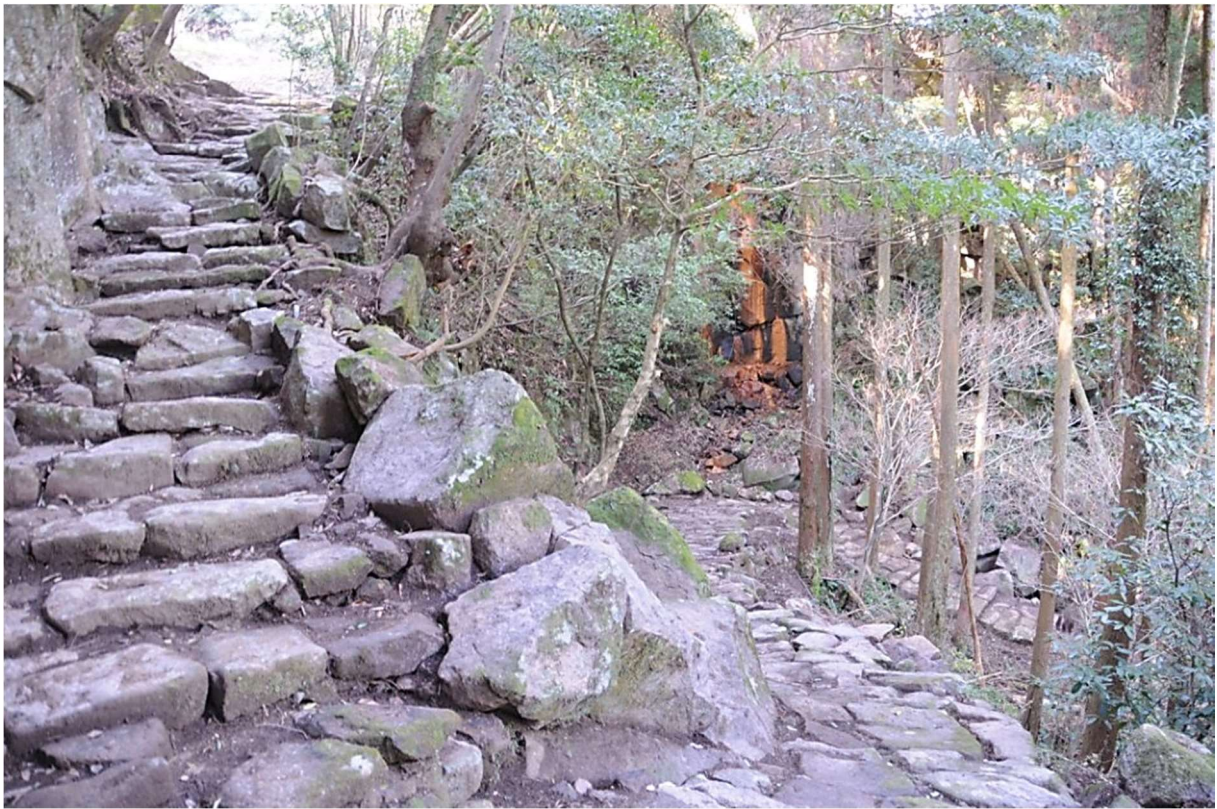


令和3年 消防年報



掛橋坂



鹿児島県 始良市消防本部

令和4年刊行

表紙の説明【 掛橋坂 】

掛橋坂は、蒲生町北と西浦を結ぶ峠に見つかった石畳。現在の県道川内・加治木線が明治時代に開通する前の旧道で、江戸時代には藺牟田・祁答院方面と蒲生を結ぶ地方街道として利用されたと考えられます。

掛橋坂が開通した時期ははっきりしませんが、道筋には寛政8年(1796年)の庚申供養碑や明治9年(1876年)の馬頭観音碑があることから、遅くともこの頃までには石畳道が完成していたと考えられます。また、石畳や石段の造り方が、大口筋白金坂・龍門司坂(国史跡)に共通していることも、この道が江戸時代に整備された街道であることを示しています。

所在地: 鹿児島県始良市蒲生町北 1006 番地

始良市民憲章

わが始良市は、鹿児島県の中央に位置し、^{ふうこうめいび}風光明媚な^{かんきょう}環境に恵まれ、
^{ゆうきゆう}悠久の歴史を刻みつつ、さらに^{やくどう}躍動するまちを目指しています。

わたしたちは、^{せんじん}先人の郷土愛を受け継ぎ、始良市民であることに誇りと自覚を持ち、^{みりよく}平和な魅力あるまちをつくるため、ここに市民憲章を定めます。

- 一 わたしたち始良市民は、決まりを守り、安全で安心な住みよいまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、ともに支え合い、思いやりのあるまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、^{すこ}健やかな^{つちか}心身を^{はぐく}培い、生きがい^{はぐく}を育むまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、学ぶ喜びを分かち合い、豊かな教育と文化のまちをつくります。
- 一 わたしたち始良市民は、明るく健全な子どもたちを^{はぐく}育み、活力あるまちをつくります。

平成 23 年 4 月 24 日制定



「ア」の文字と、無限（∞）をモチーフとして、未来へとダイナミックに
大空を翔る鳥の姿を図案化。互いに結び合いながら、無限（∞）を織りなす
3つのラインは、3町を表すとともに、新市のまちづくりの基本理念である
「～みんなでふれあいはぐくむまち～」、新市の「限りない可能性」、「恒久
的發展性」をシンボライズ。

は し が き

この年報は、始良市消防本部の現勢と令和3年(2021年)度中における消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、この年報の統計資料は、原則として暦年をもって表し、予算に関係のある事項については会計年度で、それ以外のものについては当該表にそれぞれ記載した年月日をもって表してあります。

令和4年7月

始良市消防本部

目 次

I 総 括

◆ 一目統計	1
1 始良市消防本部の位置と地勢	2
2 署・所配置図及び管轄区域	3
3 消防本部・署の沿革	4

II 総 務

1 歴代消防長	9
2 始良市消防本部の組織図	10
3 消防本部・署の事務分掌	11
4 消防庁舎の概要	15
5 職員の配置状況	16
6 職員の学校教養実施状況	17
7 職員の階級別年齢状況	18
8 職員の勤務年数表	19
9 予算の比較	20
10 消防費と人口の比較	20
11 消防費の内訳	20
12 消防職員特殊技能その他資格取得状況	21
13 消防相互応援協定等締結状況	22

III 警 防

1 消防水利	23
2 基準消防力	23
3 隊員及び車両配置一覧表	23
4 特殊機材配置一覧表	24
5 消防車両等の一覧表	25
6 救急車両の一覧表	26
7 火災・救急・救助以外の出動状況	27

IV 救急・救助

1 救急隊別出場件数	28
2 救急隊別搬送人員	28
3 救急隊別不搬送件数	28
4 曜日別事故種別救急活動状況	29
5 月別事故種別救急活動状況	29
6 事故種別出場比率表	30
7 覚知別出場比率表	30
8 管内・管外別搬送人員	31
9 発生場所別搬送人員	31
10 時間別救急出場件数	32
11 事故種別・医療機関別搬送人員	33

12	年齢区分別事故種別搬送人員	34
13	傷病程度性別事故種別搬送人員	34
14	救急隊員の行った応急処置件数	35
15	現場到着所要時間別出場件数	37
16	収容所要時間別搬送人員	37
17	事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員	38
18	過去5か年の出場状況	39
19	出場先別出場件数	39
20	出場先別搬送人員	40
21	出場先別不搬送件数	40
22	管内病院等情報	41
23	鹿児島県ドクターヘリ	43
24	始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」	44
25	「始救あんしん携帯カード」	45
26	自動体外式除細動器（AED）設置協力事業所	46
27	救助活動状況	47
28	事故種別発生場所出動件数	47

V 予 防

1	防火対象物現況	48
2	階層別防火対象物棟数	49
3	予防査察実施状況	50
4	危険物施設の数量及び類別状況	51
5	危険物関係施設の査察実施状況	52
6	各種届出処理状況	52
7	防火訓練等実施人数	53
8	防火訓練等実施回数	54
9	消防クラブ結成状況	55

VI 火 災

1	火災の発生状況	56
2	火災概要	56
3	焼損状況	56
4	火災発生状況	57
5	死傷者・り災世帯数	58
6	過去5か年の火災発生件数及び損害額	58
7	原因別出火件数	59
8	地域別火災発生状況及び損害額	60
9	時間別火災発生状況	60
10	月別火災発生状況	60
11	月別管内合計	61

VII 消防団

1	消防団現勢	62
---	-------	----

2	年齢別消防団員数（実員）	62
3	在籍年数別消防団員数（実員）	62
4	消防団員の費用弁償	62
5	団員等年報酬状況	62
6	消防団幹部一覧表	63
7	消防団の人員機械配置一覧表	64
8	消防団車両の一覧表	65

VIII 通信・気象

1	消防緊急通信指令施設構成図	67
2	消防無線配置状況	68
3	災害種別等受信状況	69
4	119番覚知別受信状況	70
5	気象状況	71
6	病院問合せ	72

IX 付 録

1	組合設立までのあらまし	74
2	消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）	74
3	始良郡西部消防組合消防本部 歴代消防長	80

I 総括

1 始良市消防本部の位置と地勢

始良市は、薩摩半島と大隅半島の分岐点、鹿児島県本土のほぼ中央に位置し、南は県都鹿児島市、西に薩摩川内市、東に霧島市と隣接しています。

東経 130 度 38 分、北緯 31 度 44 分に位置し、東西 23.7km、南北 24km に広がり、面積は 231.25km² で、鹿児島県総面積の 2.5% を占めています。

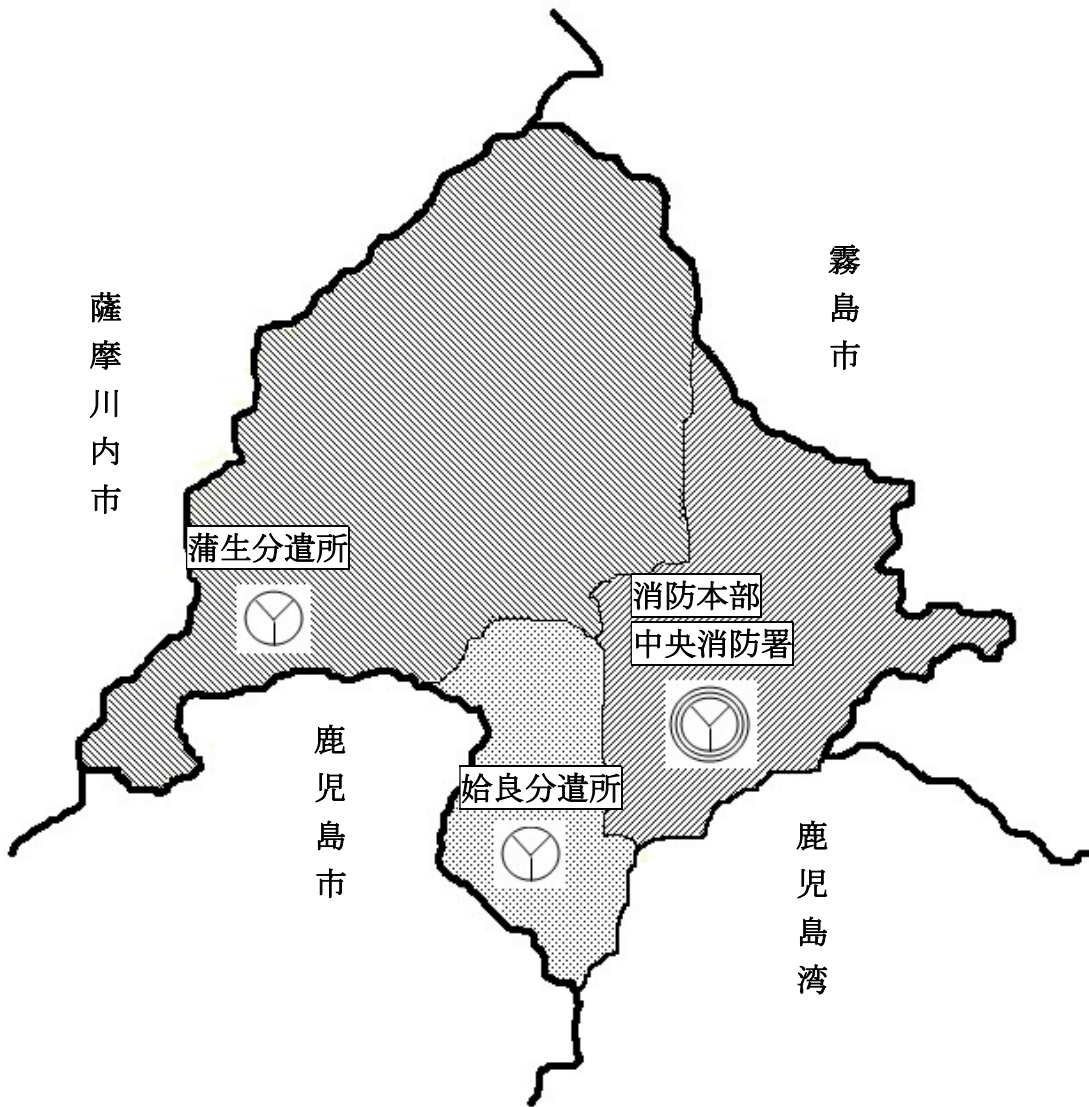
古い歴史と文化に育まれた始良市の指定文化財は県下で一番多く、伝統芸能や文化遺産などの文化財が数多く残されています。

また、樹齢約 1,500 年と推定される日本一の巨樹「蒲生の大クス」で有名な「蒲生八幡神社」、日露戦争に従軍した人の帰還を記念して建てられた希少で珍しい石造りの「山田の凱旋門」、日本の滝百選に選ばれている「龍門滝」など歴史あふれる名所や豊かな自然に恵まれています。

消防本部の位置 東経 130° 38′ 北緯 31° 44′



消防本部管内地図



3 消防本部・署の沿革

年 月 日	概 要
平成22年 3月23日	姶良市が誕生し、姶良市消防本部発足 初代消防長に宮原千年就任
平成22年 3月31日	消防吏員3人定年退職、2人普通退職
平成22年 4月 1日	市長部局から2人出向 消防吏員5人採用し、実人員89人
平成22年 5月 6日	救急救命士資格取得1人（計12人）
平成22年10月 8日	平成22年度緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（薩摩川内市）
平成23年 1月 8日	姶良市消防出初式（加治木運動場）
平成23年 3月16日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成23年 3月14日 ～ 3月23日	平成23年3月11日14時46分に発生した東日本大震災「東北地方太平洋沖地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として総務省消防庁長官から派遣要請を受け、延べ9人出場 （派遣先：宮城県石巻市）
平成23年 3月31日	初代消防長宮原千年退任
平成23年 4月 1日	第2代消防長に黒木俊己就任 市長部局へ1人出向、市長部局から1人出向 消防吏員2人採用（救急救命士）、実人員89人 救急救命士資格取得者2人（計14人）
平成23年 4月25日	救急救命士資格取得1人（計15人）
平成23年12月26日	鹿児島県ドクターヘリ運航開始
平成24年 1月15日	姶良市消防出初式（姶良市姶良公民館）
平成24年 3月31日	消防吏員3人定年退職
平成24年 4月 1日	消防吏員4人採用し、実人員90人
平成24年 5月 1日	救急救命士資格取得2人（計17人）
平成24年 6月13日	救急救命士資格取得1人（計18人）
平成24年 6月15日	消防救急無線電波伝搬調査及び基本設計業務委託の契約締結
平成24年 7月14日	消防吏員1人死亡退職、実人員89人
平成24年10月 1日	消防吏員1人採用し、実人員90人
平成24年11月21日	消防庁舎建設に伴う隣接地土地家屋取得
平成24年12月 5日	高規格救急自動車更新（蒲生分遣所に配備）
平成25年 1月 6日	姶良市消防出初式（姶良市蒲生中学校グラウンド）
平成25年 3月31日	消防吏員2人定年退職
平成25年 4月 1日	市長部局総務部へ3人出向、市長部局から2人出向 消防吏員3人採用し、実人員90人
平成25年 4月22日	救急救命士資格取得1人（計19人）
平成25年 5月16日	消防緊急通信システム等移設設置業務委託の契約締結
平成25年 5月31日	姶良市消防庁舎設計業務委託の契約締結 姶良市消防庁舎地質調査業務委託の契約締結
平成25年 5月31日	姶良市消防庁舎土地地質更正測量業務委託の契約締結

年 月 日	概 要
平成25年 6月 6日	消防通信システムデジタル化実施設計業務委託の契約締結
平成25年 7月 11日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎改修工事の契約締結
平成25年 8月 27日	始良市消防本部庁舎アスベスト除去工事の契約締結
平成25年 9月 1日	始良市消防本部庁舎解体工事の契約締結
平成25年 9月 1日	消防本部、通信指令室（あいらくリーセンター）・中央消防署（旧庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎移転作業開始
平成25年11月 25日	消防団120周年・自治体消防65周年記念大会（東京）
平成26年 1月 5日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成26年 1月 28日	始良市消防本部庁舎杭引抜工事の契約締結
平成26年 2月 24日	※参考：始良警察署（始良地区安全運転管理協議会事務局）移転業務開始
平成26年 3月 31日	第2代消防長黒木俊己退任
平成26年 4月 1日	消防吏員2人定年退職 第3代消防長に岩爪隆就任（市長部局総務部から出向） 市長部局総務部へ2人出向 消防吏員4人採用（うち救急救命士1人）し、実人員90人
平成26年 4月 9日	救急救命士資格取得1人（計20人）
平成26年 4月 21日	救急救命士資格取得2人（計22人）
平成26年 5月 26日	始良市消防本部庁舎監理業務委託の契約締結 始良市消防本部庁舎新築工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築空調設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎新築給排水衛生設備工事の契約締結
平成26年 6月 12日	消防本部へ軽自動車新規配備
平成26年 6月 17日	新庁舎建設地にて安全祈願祭を挙げる
平成26年 7月 10日	始良市消防本部外構工事の契約締結
平成26年 7月 11日	消防通信システムデジタル化整備工事の契約締結
平成26年 7月 17日	始良市消防本部国道試掘業務委託の契約締結
平成26年 7月 18日	消防通信システムデジタル化施工管理業務委託の契約締結
平成26年 8月 19日	始良市消防本部庁舎自家用発電設備工事の契約締結 始良市消防本部庁舎昇降機設備工事の契約締結
平成26年11月 21日	始良市消防本部乗り入れ口拡幅工事の契約締結
平成26年11月 22日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（福岡県久留米市）
平成27年 1月 6日	始良市消防出初式（加治木運動場）
平成27年 3月 10日	水槽付消防ポンプ自動車更新（蒲生分遣所に配備）
平成27年 3月 16日	消防通信システムデジタル化整備完成
平成27年 3月 20日	始良市消防本部新庁舎完成
平成27年 3月 26日	移動式圧縮充填装置購入（中央消防署に設置）
平成27年 3月 28日	消防本部・通信指令室（あいらくリーセンター）・中央消防署 ～ 29日 （旧庁舎敷地内北側事務所）仮庁舎より移転作業開始
平成27年 3月 31日	消防吏員5人定年退職
平成27年 4月 1日	始良市消防本部新庁舎開庁式、業務開始

年	月	日	概 要
			消防救急デジタル無線・消防通信指令システム等運用開始 職員定数条例を改正、消防職員 90 人から 100 人とする。 市長部局総務部へ 2 人出向、市長部局から 2 人出向 消防吏員 7 人採用（うち女性 2 人、救急救命士 3 人）実人員 92 人
平成 27 年	4 月	8 日	救急救命士資格取得 1 人（計 23 人）
平成 27 年	4 月	20 日	救急救命士資格取得 2 人（計 25 人）
平成 27 年	4 月	27 日	始良市消防本部中央消防署仮庁舎解体工事の契約締結
平成 27 年	5 月	7 日	救急救命士資格取得 2 人（計 27 人）
平成 27 年	5 月	16 日	消防吏員 1 人死亡退職、実人員 91 人
平成 27 年	6 月	4 日	消防吏員 1 人死亡退職、実人員 90 人
平成 27 年	7 月	14 日	始良市消防本部訓練塔監理業務委託の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部訓練塔新築機械設備工事の契約締結
平成 27 年	9 月	9 日	始良市消防本部副訓練塔新築工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築電気設備工事の契約締結 始良市消防本部副訓練塔新築機械設備工事の契約締結 始良市消防本部外構工事の契約締結
平成 27 年	10 月	29 日	広報連絡車更新（消防本部）
平成 27 年	11 月	7 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（大分県佐伯市）
平成 28 年	1 月	6 日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成 28 年	3 月	22 日	始良市消防本部訓練塔・副訓練塔完成
平成 28 年	3 月	23 日	小型ポンプ付積載車更新（始良分遣所に配備）
平成 28 年	3 月	31 日	消防吏員 1 人定年退職
平成 28 年	4 月	1 日	市長部局建設部へ 1 人出向、教育委員会事務局から 1 人出向 消防吏員 6 人採用し、実人員 95 人
平成 28 年	4 月	16 日 ～ 4 月 25 日	平成 28 年 4 月 14 日 21 時 46 分に発生した、「平成 28 年熊本地震」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊として出動 16 日～20 日後方支援隊 3 人、20 日～25 日救急隊、後方支援隊各 1 隊 6 人出場（派遣先：熊本県益城町、美里町、南阿蘇村）
平成 28 年	5 月	17 日	腕用ポンプ（白男分団より借用）※エントランスホールに展示
平成 28 年	11 月	5 日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（長崎県島原市）
平成 28 年	7 月	19 日	救急救命士資格取得 1 人（計 28 人）
平成 29 年	1 月	6 日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成 29 年	3 月	9 日	警防車更新（消防本部）
平成 29 年	3 月	23 日	水槽付消防ポンプ自動車更新（始良分遣所に配備）
平成 29 年	3 月	31 日	消防吏員 3 人定年退職（うち第 3 代消防長岩爪隆退任） 救急救命士 1 人退職（計 27 人）
平成 29 年	4 月	1 日	第 4 代消防長に福ヶ迫勇二就任 市長部局総務部へ 2 人、建設部へ 1 人出向、農林水産部から 1 人、市民生活部より 1 人出向

年	月	日	概 要
			消防吏員6人（うち消防職経験者2人、救急救命士1人）採用し、実人員97人
平成29年	4月	10日	救急救命士資格取得1人（計28人）
平成29年	4月	27日	救急救命士資格取得1人（計29人）
平成29年	11月	11日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練参加（佐賀県武雄市） 始救・あんしんサポート隊発足
平成30年	1月	6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成30年	2月	28日	小型ポンプ付積載車更新（中央消防署に配備）
平成30年	3月	7日	自治体消防70周年記念式典及び消防・防災活動活性化大会（東京）
平成30年	3月	23日	高規格救急自動車更新（中央消防署に配備）
平成30年	3月	31日	消防吏員1人定年退職
平成30年	4月	1日	消防吏員3人（うち消防職経験者2人）採用し、実人員99人
平成30年	4月	16日	救急救命士資格取得1人（計30人）
平成30年	11月	10日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（鹿児島県東串良町）
平成30年	12月	4日	普通救命講習 新規受講者10,000人突破
平成30年	12月	11日	13m放水塔付消防ポンプ自動車導入 （水槽付消防ポンプ自動車更新、中央消防署に配備）
平成31年	1月	6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
平成31年	3月	19日	高規格救急自動車寄贈 （一般社団法人日本自動車工業会、中央消防署に配備）
平成31年	3月	31日	消防吏員2人定年退職（うち第4代消防長福ヶ迫勇二退任） 消防職員1人定年退職
平成31年	4月	1日	市長部局へ2人出向、市長部局から3人出向 第5代消防長に米澤照美就任
			消防吏員3人（うち消防職経験者（救急救命士）1人）採用し、実人員100人（うち救急救命士31人）
令和 元年	6月	4日	始良・蒲生分遣所増築設計業務委託の契約締結
令和 元年	7月	5日	土地取得（蒲生分遣所女性エリア増築に伴う地目変更登記） 所有権移転（旧蒲生町→始良市）、地目変更（田→宅地）
令和 元年	8月	3日	こども消防士育成プロジェクト実施（70人参加）
	～	4日	
令和 元年	8月	21日	始良分遣所訓練塔防水工事の契約締結
令和 元年	9月	30日	膨張式エアータント購入（中央消防署）
令和 元年	10月	1日	『火災多発非常事態』宣言 高機能消防指令センター情報系更新
令和 元年	11月		新型コロナウイルス 中国武漢にて発生確認
令和 元年	11月	9日	緊急消防援助隊九州ブロック合同訓練（宮崎県高原町）
令和 2年	1月	6日	始良市消防出初式（加治木運動場、加音ホール）
令和 2年	2月	28日	津波・大規模風水害対策車を総務省消防庁から無償貸与 （水陸両用バギー等の救助資機材を積載、中央消防署に配備）
令和 2年	3月	19日	災害対応特殊水槽付消防ポンプ自動車導入

年	月	日	概 要
			(水槽付消防ポンプ自動車更新、中央消防署に配備)
令和	2年	3月31日	消防吏員4人定年退職(うち総務部出向者2人(うち救命士1人))
令和	2年	4月1日	市長部局へ2人出向 消防吏員3人(うち消防職経験者1人)、再任用職員2人(週31時間勤務、週23時間15分勤務(身障者))採用し、実人員102人(うち救急救命士30人)
令和	2年	5月11日	救急救命士資格取得1人(計31人)
令和	2年	5月27日	救急救命士資格取得1人(計32人)
令和	2年	6月5日	緊急消防援助隊鹿児島県土砂風水害機動支援部隊合同訓練 (県消防保安課、鹿児島市消防局、薩摩川内市消防局、指宿南九州消防組合、始良市消防本部、訓練場所;始良技建)
令和	2年	7月6日	蒲生分遣所女性職員用増築工事の契約締結 蒲生分遣所女性職員用増築機械設備工事の契約締結
令和	2年	7月4日 ～ 7月9日	令和2年7月3日から熊本県を中心に発生した、「令和2年7月豪雨」における災害対応に、緊急消防援助隊鹿児島県隊「土砂風水害機動支援部隊」として9人出動(派遣先:熊本県八代市、芦北町)
令和	2年	12月10日	蒲生分遣所女性職員用増築完成
令和	3年	1月6日	始良市消防出初式(加治木運動場)
令和	3年	2月1日	Net119緊急通報システム運用開始
令和	3年	3月18日	搬送用アイソレーター装置導入(国庫補助金活用)
令和	3年	3月31日	消防吏員1人定年退職
令和	3年	4月1日	消防吏員1人(消防職経験者)、再任用職員3人(週31時間勤務(うち身障者1人))採用し、実人員103人
令和	3年	5月6日	救急救命士資格取得1人(計33人)
令和	3年	6月20日	ジュニアリーダー育成プロジェクト(14人参加)
令和	3年	8月16日	災害時における消防用水等の供給支援に関する協定締結(始良伊佐地区生コンクリート協同組合)
令和	3年	10月1日	鹿児島県消防長会事務局へ職員1名研修派遣
令和	3年	12月15日	救助工作車更新(中央消防署に配備)
令和	4年	1月6日	始良市消防出初式(加治木運動場、加音ホール)
令和	4年	3月26日 ～ 27日	こども消防士育成プロジェクト実施(34人参加)
令和	4年	3月30日	高規格救急自動車更新(始良分遣所に配備)
令和	4年	3月31日	消防吏員1人定年退職(第5代消防長米澤照美退任) 消防吏員1人普通退職
令和	4年	4月1日	第6代消防長に原口浩幸就任 市長部局へ2人出向、市長部局から2人出向 消防吏員2人、再任用職員1人(週31時間勤務(うち身障者1人))採用し、実人員101人

※始良郡西部消防組合消防本部・署の沿革については、IX付録(P74～P80)に掲載

Ⅱ 総務

1 歴代消防長

始良市消防本部



13代(初代)宮原 千年
自 平成21年10月1日
至 平成23年3月31日



2代 黒木 俊己
自 平成23年4月1日
至 平成26年3月31日



3代 岩爪 隆
自 平成26年4月1日
至 平成29年3月31日



4代 福ヶ迫 勇二
自 平成29年4月1日
至 平成31年3月31日

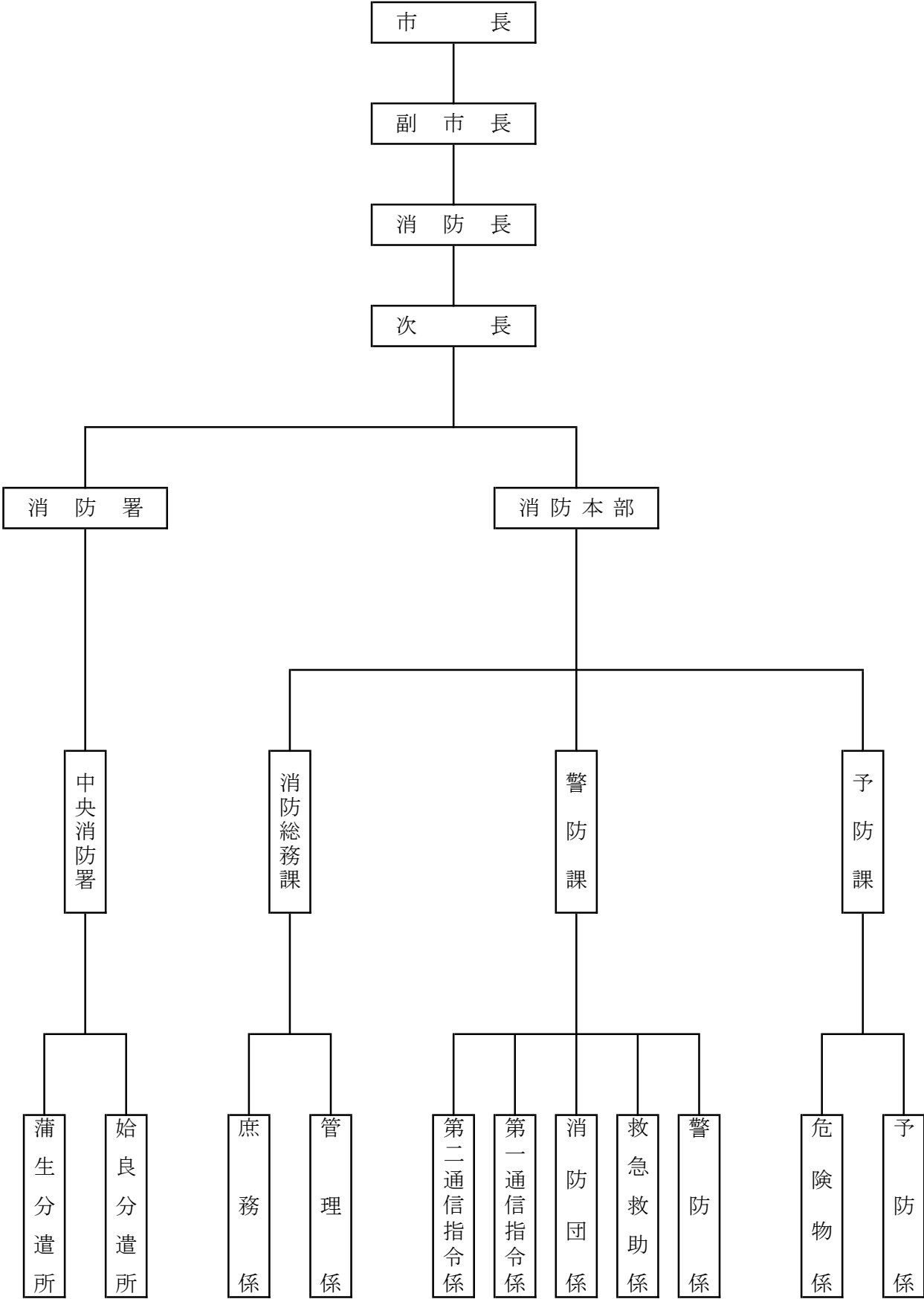


5代 米澤 照美
自 平成31年4月1日
至 令和4年3月31日

※始良郡西部消防組合時の歴代消防長については、IX付録(P80)に掲載

2 始良市消防本部組織図

(令和4年4月1日現在)



3 消防本部・署の事務分掌

■消防本部

消防総務課

庶務係

- (1) 公印の保管及び取扱いに関する事。
- (2) 文書の收受、発送、保存、廃棄に関する事。
- (3) 職員の階級、任命、分限及び懲戒に関する事。
- (4) 職員の勤務状況に関する事。
- (5) 職員の服務に関する事。
- (6) 職員の研修及び教養に関する事。
- (7) 事務分掌に関する事。
- (8) 表彰に関する事。
- (9) 職員の衛生管理に関する事。
- (10) 職員の試験及び選考に関する事。
- (11) 消防職員委員会に関する事。
- (12) 消防協会事務に関する事。
- (13) 消防年報の作成に関する事。
- (14) 部内の他の課、係の所掌に属さない事務に関する事。

管理係

- (1) 職員の被服及び貸与品に関する事。
- (2) 消防手数料の収納に関する事。
- (3) 消防機械器具の維持管理及び運用に関する事。
- (4) 消防自動車等の整備及び修理に関する事。

警防課

警防係

- (1) 職員の教育訓練に関する事。
- (2) 災害の統計及び報告に関する事。
- (3) 開発行為の事前行為等に関する事。
- (4) 水、火災その他の災害の警戒、防ぎよ及び救護等に関する事。
- (5) 消防水利及び地理に関する事。
- (6) 水、火災の警防計画に関する事。
- (7) 消防団との連絡、指導に関する事。
- (8) 非常招集に関する事。
- (9) 消防力の配備計画に関する事。
- (10) 相互応援協定に関する事。

- (11) 車両等の安全運転管理に関すること。
- (12) 消防用資機材に関すること。
- (13) 特殊災害に関すること。
- (14) 緊急消防援助隊に関すること。
- (15) その他課に属する事務の処理に関すること。

救急救助係

- (1) 救急、救助、潜水に関すること。
- (2) 救急、救助、潜水用資機材に関すること。
- (3) 統計、調査及び報告に関すること。
- (4) 救急、救助、潜水隊員の教育訓練に関すること。
- (5) 応急手当の普及啓発活動に関すること。
- (6) 救急、救助、潜水の広報に関すること。
- (7) 医師会及び医療機関等との連絡調整に関すること。
- (8) メディカルコントロール協議会に関すること。
- (9) その他救急、救助、潜水に関すること。

消防団係

- (1) 消防団の組織に関すること。
- (2) 消防団員等の公務災害補償及び退職報奨金に関すること。
- (3) 消防団員の任免及び表彰に関すること。
- (4) 消防団員の報酬及び費用弁償に関すること。
- (5) 消防団員の会議に関すること。
- (6) 消防団員の研修、教養及び訓練に関すること。
- (7) 消防団員の被服及び貸与品に関すること。
- (8) 消防団員の備品に関すること。
- (9) 消防団の車庫及び施設の維持管理に関すること。
- (10) 消防団の消防自動車等の管理業務に関すること。
- (11) 消防協会事務に関すること。
- (12) その他消防団に関すること。

第一通信指令係・第二通信指令係

- (1) 水、火災その他の災害及び救急救助業務に関する受報及び令に関すること。
- (2) 消防隊の統制的指揮運用及び応援要請に関すること。
- (3) 電話交換業務に関すること。
- (4) 消防通信の計画・配置・運用及び改善並びに消防通信施設の維持管理に関すること。
- (5) 消防無線の運用に関すること。
- (6) 通信係員の通信技術の訓練及び指導に関すること。

- (7) 気象情報及び警報発令に関すること。
- (8) 各種警報、情報及び非常招集の伝達に関すること。
- (9) 通信業務のデータの管理に関すること。
- (10) その他通信指令業務に関すること。

予防課

予防係

- (1) 防火管理者の育成及び指導に関すること。
- (2) 防火教室に関すること。
- (3) 火災予防の企画に関すること。
- (4) 統計調査及び報告に関すること。
- (5) 火災予防査察に関すること。
- (6) 建築同意に関すること。
- (7) 消防用設備等に係る指導及び検査に関すること。
- (8) 防火対象物の表示等に関すること。
- (9) 広報活動及び火災予防運動に関すること。
- (10) 消防協力団体の育成及び指導に関すること。
- (11) 火災の原因調査及び各種災害の損害調査に関すること。
- (12) 火災その他の諸証明書の発行に関すること。
- (13) その他課に属する事務の処理に関すること。

危険物係

- (1) 危険物施設の許認可及び検査並びに指導に関すること。
- (2) 危険物災害の調査に関すること。
- (3) 自主防災組織等の育成指導及び連絡調整に関すること。
- (4) 液化石油ガス及び高圧ガスの保安指導に関すること。
- (5) 液化石油ガス販売事業の意見書に関すること。
- (6) 危険物安全協会の育成及び指導に関すること。
- (7) その他危険物に関すること。
- (8) 火薬類取締法（昭和 25 年法律第 149 号）第 25 条第 1 項の規定に基づく火薬類（煙火に限る。）の消費の許可に関すること。

■ 消防署

庶務係

- (1) 備品の使用管理に関すること。
- (2) 物品の取扱いに関すること。
- (3) 公印の保管及び取扱いに関すること。
- (4) その他庶務係に関すること。

予防係

- (1) 火災予防に関する事。
- (2) 危険物の指導取締りに関する事。
- (3) 各種届出の受理及びこれらに係る警戒に関する事。
- (4) 予防査察に関する事。
- (5) 防火管理に関する事。
- (6) 防火思想の普及宣伝に関する事。
- (7) 自主防災組織等及び危険物安全協会の指導育成及び連絡調整に関する事。
- (8) 火災原因、損害の調査及び統計に関する事。
- (9) その他予防係に関する事。

警防係

- (1) 警戒及び防衛並びにこれらに必要な処置に関する事。
- (2) 水防業務に関する事。
- (3) 消防の特別警戒に関する事。
- (4) 地理及び水利の調査に関する事。
- (5) 通信施設整備の保全、管理及び運用に関する事。
- (6) 災害の調査及び統計に関する事。
- (7) 特殊災害に関する事。
- (8) 消防団との連携及び指導に関する事。
- (9) 各種訓練に関する事。
- (10) その他警防係に関する事。

救急・救助係

- (1) 救急、救助及び潜水に関する事。
- (2) 救急、救助及び潜水用資機材に関する事。
- (3) 統計調査及び報告に関する事。
- (4) 救急及び救助隊員の教育訓練に関する事。
- (5) 応急手当の普及及び啓発運動に関する事。
- (6) その他救急、救助及び潜水に関する事。

機械係

- (1) 消防用機材の整備及び保管に関する事。
- (2) 機械関係の教養及び訓練に関する事。

機材係 消防用機材の整備及び保管に関する事。

4 消防庁舎の概要

(令和4年4月1日現在)

名称	区分	所在地	敷地面積	主要建物の構造	延面積	完成年月
消防本部 (通信指令室含む) 中央消防署		始良市加治木町 木田2040番地1	3,942.46m ²	鉄筋コンクリート造 4階建	2,530.91m ²	H27.3
訓練塔	鉄筋コンクリート造 5階建			396.00m ²	H28.3	
副訓練塔1	鉄骨造3階建			575.88m ²		
副訓練塔2	鉄骨造3階建			57.87m ²		
始良分遣所 (補助訓練塔)		始良市平松 2964番地6	2,845.58m ²	鉄筋コンクリート造 平屋建 (鉄骨造)	386.74m ² (27.04m ²)	H10.3
訓練塔	鉄骨造4階建			103.81m ²		
蒲生分遣所		始良市蒲生町白男 1948番地1 1948番地3	2,993.09m ² +137.00m ² (R1.7.5)	鉄筋コンクリート造 平屋建	286.83m ²	H13.3
訓練塔	鉄骨造3階建			120.00m ²		
増築 (女性職員用)				鉄筋コンクリート造 平屋建	28.94m ²	R2.12

5 職員の配置状況

(令和4年4月1日現在) (単位:人)

階級別 区分		計	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	事 務 員
消 防 本 部	消 防 長	1	1						
	次 長	1		1					
	消 防 総 務 課	8		2	1	2		2	1
	警 防 課	5		1	3	1			
	(通信指令室)	11		1	3	2	3	2	
	予 防 課	4		2	1	1			
	小 計	30	1	7	8	6	3	4	1
消 防 署	次 長								
	中央消防署	36		4	10	12	6	4	
	始良分遣所	17		3	4	6	4		
	蒲生分遣所	17		3	3	7	3	1	
小 計	70		10	17	25	13	5		
合 計	100	1	17	25	31	16	9	1	

※ 消防本部次長は、警防課長と兼務。

※ 消防総務課は、鹿児島県消防長会事務局出向者1人含む。

※ 再任用者は除く。

6 職員の学校教養実施状況

(1) 消防大学校等

(令和4年4月1日現在) (単位:人)

階級別		計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	事 務 員
区分									
総 職 員 数		100	1	17	25	31	16	9	1
幹 部 研 修 科									
警 防 科									
予 防 科		2		1	1				
救 助 科		1		1					
火 災 調 査 科		2		2					
救 急 科		2		1	1				
研 救 急 修 所 命	東 京	3			2	1			
	九 州	19		6	10	3			
	指 導 救 急 救 命 士 養 成 研 修	4		4					
	処 置 拡 大 に 係 る 追 加 講 習	6		2	4				
九 州 地 区 警 防 実 務 研 修		5		3	2				
九 州 地 区 予 防 実 務 研 修		6		5	1				

(1) 鹿児島県消防学校等

(令和4年4月1日現在) (単位:人)

階級別		計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消防士	事 務 員
区分									
総 職 員 数		100	1	17	25	31	16	9	1
初 任 教 育		98		17	25	31	16	9	
救 急 I 課 程		8		8					
救 急 II 課 程		2		2					
救 急 標 準 課 程		16		13	3				
救 急 科		51		2	22	24	3		
予 防 科									
予 防 査 察 科		24		11	11	2			
警 防 科		2		2					
救 助 科		21		4	10	7			
初 級 幹 部 科		13		9	4				
中 級 幹 部 科		10		7	3				
火 災 調 査 科		20		9	10	1			
救 急 救 命 士 処 置 拡 大 に 係 る 追 加 講 習		24		5	11	6	2		
特 別 救 助 研 修									
機 関 研 修									
無 線 科		43		17	22	4			

7 職員の階級別年齢状況

(令和4年4月1日現在) (単位:人)

年齢	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10
18歳						1		1		
19歳										
20歳						1		1		
21歳						3		3		
22歳										
23歳					3	2		5		
24歳					2	1		3		
25歳					3			3		
26歳					1	1		2		
27歳					1			1		
28歳				2	3			5		
29歳				4	1			5		
30歳				2	1			3		
31歳				2	1			3		
32歳				7				7		
33歳				2				2		
34歳				3				3		
35歳			1	3				4		
36歳				1				1		
37歳			1	1				2		
38歳			4					4		
39歳										
40歳				1			1	2		
41歳			1					1		
42歳				1				1		
43歳			3					3		
44歳			2	1				3		
45歳			1					1		
46歳			11					11		
47歳		2	1	1				4		
48歳		3						3		
49歳		2						2		
50歳		2						2		
51歳		5						5		
52歳										
53歳		1						1		
54歳		1						1		
55歳										
56歳		1						1		
57歳										
58歳										
59歳	1							1		
総数	1	17	25	31	16	9	1	100		

8 職員の勤務年数表

(令和4年4月1日現在) (単位：人)

年数	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	事務吏員	総数	5	10	15
0年	1					2		3			
1年											
2年						2		2			
3年						2	1	3			
4年						2		2			
5年								4			
6年				1	5	1		7			
7年				3	5			8			
8年				3	1			4			
9年				3	1			4			
10年				4				4			
11年				3				3			
12年				5				5			
13年				2				2			
14年			1	3				4			
15年			2					2			
16年											
17年											
18年											
19年			2					2			
20年			1					1			
21年											
22年			1	1				2			
23年											
24年			1	1				2			
25年		1	8	1				10			
26年			1					1			
27年			2	1				3			
28年		9	6					15			
29年		4						4			
30年											
31年											
32年		1						1			
33年											
34年											
35年		2						2			
36年											
37年											
38年											
39年											
40年											
41年											
総数	1	17	25	31	16	9	1	100			

9 予算の比較

(令和4年4月1日現在) (単位:千円)

年次	市一般会計予算	消 防 費	一般会計予算に対する割合(%)
令和4年度	32,060,000	1,015,066 (925,056)	3.2 (2.9)

※ 括弧内については、消防本部所管分

10 消防費と人口の比較

(令和4年4月1日現在) (単位:円)

区 分	消 防 費	1世帯当たり	1人あたり
予 算 額	1,015,066,000 (925,056,000)	27,227 (24,813)	13,087 (11,927)

※ 括弧内については、消防本部所管分

11 消防費の内訳

(令和4年4月1日現在) (単位:千円)

区 分		令和4年度当初予算額
消 防 本 部 所 管 分	常 備 消 防 費	852,843
	人 件 費	734,145
	報 酬	14
	報 償 費	288
	旅 費	1,918
	需 用 費	23,890
	役 務 費	8,153
	委 託 料	24,686
	使 用 料 及 び 賃 借 料	21,254
	工 事 請 負 費	-
	原 材 料 費	50
	備 品 購 入 費	32,216
	負 担 金、補 助 及 び 交 付 金	5,759
	公 課 費	470
非 常 備 消 防 費	66,640	
消 防 施 設 費	5,573	
計	925,056	
水 防 費 (建 設 部 土 木 課 所 管 分)		5,425
災 害 対 策 費 (総 務 部 危 機 管 理 課 所 管 分)		84,585
合 計		1,015,066

12 消防職員特殊技能その他資格取得状況

(令和4年4月1日現在) (単位：人)

免許種別		階級別		合 計	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	事 務 員
自動車 運転 免許	一 種	大 型		83		17	24	27	14	1	
		中 型		21	1		7	7	4	1	1
		準 中 型		3					1	2	
		普 通		98		17	25	31	16	9	
	二 種	大 型									
	自 動 二 輪		52		8	18	16	8	2		
	大 型 特 殊 けん引		4		2	2					
消防設備士	甲 種										
	乙 種		16		2	4	9				1
危険物 取扱者	乙 種	第 1 類	7			2	3	1	1		
		第 2 類	4				3	1			
		第 3 類	6			2	2	2			
		第 4 類	81		12	24	28	12	5		
		第 5 類	4				3	1			
	第 6 類	7		1	2	3	1				
丙 種		8		3	4	1					
予 防 技 術 検 定		危 険 物	16		5	4	7				
		防 火 査 察	32		8	9	13	2			
		消 防 設 備	4		2	2					
救 急 救 命 士			32		6	12	10	3	1		
認定救急救命士	気 管 挿 管		29		6	12	8	3			
	薬 剤 投 与		32		6	12	10	3	1		
	指 導 救 命 士		5		4	1					
	処 置 拡 大		30		6	12	9	3			
応 急 手 当 指 導 員			74		17	25	21	6	5		
特殊無線技士	第二級陸上特殊無線技士		41		1	3	25	11	1		
	第三級陸上特殊無線技士		47	1	17	22	5	1	1		
衛 生 管 理 者 (第 1 種)			1		1						
特 定 化 学 物 質 等 作 業 主 任			25		10	12	3				
酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 物 作 業 主 任 者			28		17	8	1	1	1		
小 型 移 動 式 ク レ ーン 運 転 技 能			60		13	24	20	2	1		
玉 掛 技 能			57		13	22	18	2	2		
安 全 管 理 者 選 任 時 研 修			16		14	2					
高 所 作 業 車 運 転 免 許			9		1	3	5				
車両系建設機械運転技能	整 地		6		1	3	2				
	解 体		2		1		1				
ガ ス 溶 接			44		12	23	7	2			
テ ク ニ カ ル ロ ー プ レ ス キ ュ ー			19		5	10	4				
ス イ フ ト ウ ォ ー タ ー レ ス キ ュ ー			10		4	4	2				
潜 水 士			49		5	12	19	11	2		
小 型 船 舶 操 縦 士			36		4	11	16	4	1		
電 気 工 事 士			3			1	1		1		
M C L S 講 習			13		3	7	1	2			
J P T E C 講 習			15		3	5	3	4			
無人航空機操縦認定者 (ドローン)			32		3	9	14	5	1		

1 3 消防相互応援協定等締結状況

(令和4年4月1日現在)

協定市町村名称等	協定の内容	締結年月日
鹿児島県	鹿児島県消防・防災ヘリコプター応援協定	平成10年 6月26日
	鹿児島県消防相互応援協定	平成18年10月25日
鹿児島市	鹿児島市と始良市との消防・救急相互応援協定	平成22年 3月23日
	鹿児島市本城町宮前地区及び 始良市平松福ヶ野地区の消防相互応援協定に係る覚書	平成23年12月 1日
	九州縦貫自動車道における鹿児島県ドクターヘリの 要請事案に伴う支援隊の出動等に係る申し合わせ	平成24年 3月16日
霧島市	霧島市と始良市との消防相互応援協定	平成22年 3月23日
	隼人道路における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
薩摩川内市	薩摩川内市と始良市との消防及び救急業務相互応援協定	平成22年 3月23日
高速自動車道 沿線7消防本部	九州縦貫自動車道における消防相互応援協定	平成22年 3月23日
鹿児島県 30市町村	鹿児島県ドクターヘリ運航事業における 救急車搬送に関する相互応援協定	平成23年12月22日

III 警 防

警
防

1 消防水利

(令和4年4月1日現在)

消 火 栓	防 火 水 槽	現 有 基 数
1,157	225	1,382

※ 防火水槽の数は、20 t 未満 (24基) を含まない。

2 基準消防力

(令和4年4月1日現在)

区 分	基準台数 (台)	基準台数に対する 人員の基準数(人)	現有台数 (台)	現有台数に対する 人員の基準数(人)	現有人員 (人)	
署 所	3		3			
消 防 ・ 救 急 隊 員	指 揮 車	1	9	1	9	2
	水槽付消防ポンプ自動車	6	91	4	45	30
	はしご付消防自動車	1	15			
	化学消防自動車	1	15			
	救助工作自動車	1	15	2	15	10
	救 急 自 動 車	4	36	5	36	29
	小 計	14	181	12	105	71
通 信 員		15		15	11	
予 防 要 員		19		19	4	
そ の 他 の 人 員		17		17	14	
合 計		232		156	100	

※ 現有台数に対する人員の基準数の算定には、非常用車両は含まない。

3 隊員及び車両配置一覧表

(令和4年4月1日現在)

車 配置先	水槽付消防 ポンプ自動車 (台)	小型ポンプ付 積載自動車 (台)	救助工作 自動車 (台)	高規格 救急自動車 (台)	人 員 (人)
中央消防署	※1 2	1	※2 2	※3 3	36
始良分遣所	1	1		1	17
蒲生分遣所	1	1		1	17
合 計	※1 4	3	※2 2	※3 5	70

※1 中央消防署の水槽付消防ポンプ車1台は、13mm放水塔付消防ポンプ自動車である。

※2 中央消防署の救助工作車1台は、津波・大規模災害対策車（総務省無償貸与）である。

※3 中央消防署の救急自動車（高規格1台）は、予備車である。

4 特殊機材配置一覧表

(令和4年4月1日調査)

機材名	配置先	中央消防署	始良分遣所	蒲生分遣所	合計
空気呼吸器		35	8	9	52
空気予備ボンベ		39	14	13	66
ガス検知器		3	1	2	6
災害用発電機		8	2	2	12
ポートパワー					
エンジンカッター		1	1	2	4
チェーンソー		5	1	1	7
耐熱服					
救命索発射銃		4			4
ラインランチャー		1			1
三連はしご		3	2	2	7
避難はしご		1			1
スロードン		1			1
空気式救助マット		1			1
投光器		2	4	1	7
チルホール		2	1	1	4
エアージャッキ		2			2
ハイジャッキ		1			1
ショックバール		1			1
ベンケイ		10	2	2	14
ジェットシューター		4	3	11	18
かぎ付きはしご		4	1	1	6
レスキューツール		4		1	5
ウエットスーツ		17			17
ドライスーツ		8			8
船型タンカ		6	1	1	8
安全マット		5	5	6	16
張力計		1	1		2
潜水器具一式		12			12
潜水予備ボンベ		19			19
陽圧式化学防護服		4			4
防毒マスク		3	3	3	9
防塵マスク		22	8	98	128
放射線測定器		5		7	12
個人線量計		11		22	33
救命ボート		3	1		4
船外機		3			3
エアソー		1			1
削岩機					
都市型レスキュー用資機材一式		1			1
エアータント		2			2
ハンマードリル		1			1
コンプレッサ		2			2

5 消防車両等の一覧表

(令和4年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	無線番号	車種	年式	購入年月日	ポンプ	級別	総重量(kg)	乗車人員	長さ(cm)	幅(cm)	高さ(cm)	備考
広連絡車	本部	鹿児島 534そ2015		ホンダ	H27	H27.10.29			1,465	5	440	169	154	
広連絡車	本部	鹿児島 480つ9553		スズキ	H26	H26.6.12			1,340	4	339	147	187	
警防車	本部	鹿児島 800す7720	あいしよう 警防1	トヨタ	H29	H29.3.9			2,140	7	483	188	212	
査察車	本部	鹿児島 501さ8647		日産	H18	H18.7.20			1,455	5	441	169	149	
指揮車	中央消防署	鹿児島 800す607	あいしよう 中央指揮1	トヨタ	H19	H19.12.18			3,215	6	538	188	252	
水槽付ポンプ車	中央消防署	鹿児島 830ち2018	あいしよう 中央1	日野	H30	H30.12.6	森田	A2	11,855	6	754	233	310	13m放水塔付消防ポンプ自動車 積載水900ℓ
水槽付ポンプ車	中央消防署	鹿児島 831は2020	あいしよう 中央3	日野	R2	R2.3.19	森田	A2	10,875	5	705	233	300	積載水2200ℓ
救工作車	中央消防署	鹿児島 830妙2021	あいしよう 救助1	日野	R3	R3.12.15			11,915	5	788	235	318	ユニック UR-G304GRD クレーン ロットラー トライマチックウインチ
津波・大規模風水害対策車	中央消防署	鹿児島 831わ2020	あいしよう 中央救助2	いすゞ	R2	R2.2.28			12,155	3	841	249	374	総務省からの無償貸与、水陸両用バギー車積載 緊急消防援助隊土砂・風水害機動支援部隊登録
小型ポンプ付積載車	中央消防署	鹿児島 883あ2018	あいしよう 中央2	ホンダ	H30	H30.2.27	トーハツ	B2	1,290	2	339	147	195	小型ポンプ (トーハツB2)
小型ポンプ付積載車	中央消防署	鹿児島 80あ1382		ホンダ	H13	H13.10.19	トーハツ	B3	1,170	2	319	139	194	小型ポンプ (ラビットB3) 予備車
資機材搬送車	中央消防署	鹿児島 800さ7954	あいしよう 支援1	いすゞ	H17	H17.3.25			2,975	6	469	169	213	
資機材搬送車	中央消防署	鹿児島 800す9370	あいしよう 支援2	日野	H31	H31.3.26			7,465	3	682	218	277	パワーゲート クレーン (2.96 t)
水槽付ポンプ車	始良分遣所	鹿児島 830ち2017	あいしよう 始良1	日野	H29	H29.3.23	森田	A2	10,815	5	738	233	315	圧縮空気泡消火装置 アルミ製3連梯子・積水2.0 t
小型ポンプ付積載車	始良分遣所	鹿児島 880あ1700	あいしよう 始良2	三菱	H28	H28.3.23	ラビット	B2	1,270	2	340	147	194	小型ポンプ (ラビットB2)
水槽付ポンプ車	蒲生分遣所	鹿児島 830さ2014	あいしよう 蒲生1	日野	H27	H27.3.9	森田	A2	10,915	5	740	233	300	四輪駆動・圧縮空気泡消火装置 アルミ製3連梯子・積水2.0 t
小型ポンプ付積載車	蒲生分遣所	鹿児島 880あ247	あいしよう 蒲生2	ダイハツ	H18	H18.10.20	トーハツ	B3	1,240	2	339	147	198	小型ポンプ (トーハツB3)

6 救急車両の一覧表

(令和4年4月1日現在)

車名	配置先	車両番号	車種	年式	購入年月日	級別	総重量 (kg)	乗車人員	長さ (cm)	幅 (cm)	高さ (cm)	備考
救急中央1	中央消防署	鹿児島830さ9009	日産	H23	H23. 3. 18	高規格	3, 275	7	564	190	249	予備車
救急中央2	中央消防署	鹿児島830せ2018	トヨタ	H30	H30. 3. 20	高規格	3, 185	7	566	189	256	
救急中央3	中央消防署	鹿児島830す2019	トヨタ	H31	H31. 3. 11	高規格	3, 225	7	565	189	256	
救急始良1	始良分遣所	鹿児島830そ2022	トヨタ	R04	R04. 3. 30	高規格	3, 275	7	566	189	257	
救急蒲生1	蒲生分遣所	鹿児島830さ9119	トヨタ	H24	H24. 12. 5	高規格	3, 185	7	562	189	255	

7 火災・救急・救助以外の出動状況

出場先別出動件数 (令和3年1月1日～令和3年12月31日)

地域別	月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
始	良	35	21	23	28	23	23	25	34	32	15	33	28	320
加	治	21	25	7	13	15	8	18	13	18	10	14	17	179
蒲	生	6	3	5	3	5	5	9	4	2	4	3	4	53
そ	の	1	1		1		1		1				2	7
合	計	63	50	35	45	43	37	52	52	52	29	50	51	559

事故種別出動件数 (令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種別	目別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
処	理												1	1
怪	煙		1				1						2	4
危	険	3	5			2		2	2	7	1	3		25
捜	索	2												2
誤	報	8	1	1	2	3		4	5	3	4	5	4	40
自	然						5	6	4					15
P	A	43	39	32	34	37	26	39	36	37	24	38	37	422
ガ	ス			1			2						1	4
そ	の	3	1	1	6	1	2	1	2	2		4	3	26
他	の	3			1					2			2	8
そ	の	1	3		2		1		3	1			1	12
合	計	63	50	35	45	43	37	52	52	52	29	50	51	559

※処理外火災とは、枯草火災等で面積が小規模でかつ社会的に影響の少ないものである。

IV 救急・救助

1 所属別出場件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別 所属名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	1		3	158	25	3	302	4	20	1,178	347			2	2,043
始良分遣所			3	58	16	6	192	3	14	715	183			2	1,192
蒲生分遣所			1	16	6	1	87		2	289	49				451
合 計	1		7	232	47	10	581	7	36	2,182	579			4	3,686

2 所属別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別 所属名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
中央消防署			3	143	24	3	283	3	13	1,112	344	1,928
始良分遣所			1	57	16	6	183	3	11	671	183	1,131
蒲生分遣所				15	6	1	83		2	263	49	419
合 計			4	215	46	10	549	6	26	2,046	576	3,478

3 所属別不搬送件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別 所属名	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
中央消防署	1			26	1		19	1	7	68	4			2	129
始良分遣所			2	8			9		3	45				2	69
蒲生分遣所			1	2			4			27					34
合 計	1		3	36	1		32	1	10	140	4			4	232

4 曜日別事故種別救急活動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材等 輸送等	その他	計
月	出場件数			1	22	10	3	85		3	346	97			1	568
	搬送人員			1	20	10	3	74		3	324	96				531
火	出場件数				45	8		77	1	2	294	83			2	512
	搬送人員				45	8		72		1	280	83				489
水	出場件数	1			20	7		79	1	4	322	100				534
	搬送人員				17	6		77	1	3	305	100				509
木	出場件数				43	4	2	73	2	7	308	82				521
	搬送人員				43	4	2	69	2	5	294	82				501
金	出場件数			2	38	9	1	94		7	296	123				570
	搬送人員			1	33	9	1	91		6	276	121				538
土	出場件数			2	31	6	3	82	1	7	308	62			1	503
	搬送人員			1	25	6	3	78	1	4	289	63				470
日	出場件数			2	33	3	1	91	2	6	308	32				478
	搬送人員			1	32	3	1	88	2	4	278	31				440
合計	出場件数	1		7	232	47	10	581	7	36	2,182	579			4	3,686
	搬送人員			4	215	46	10	549	6	26	2,046	576				3,478

5 月別事故種別救急活動状況

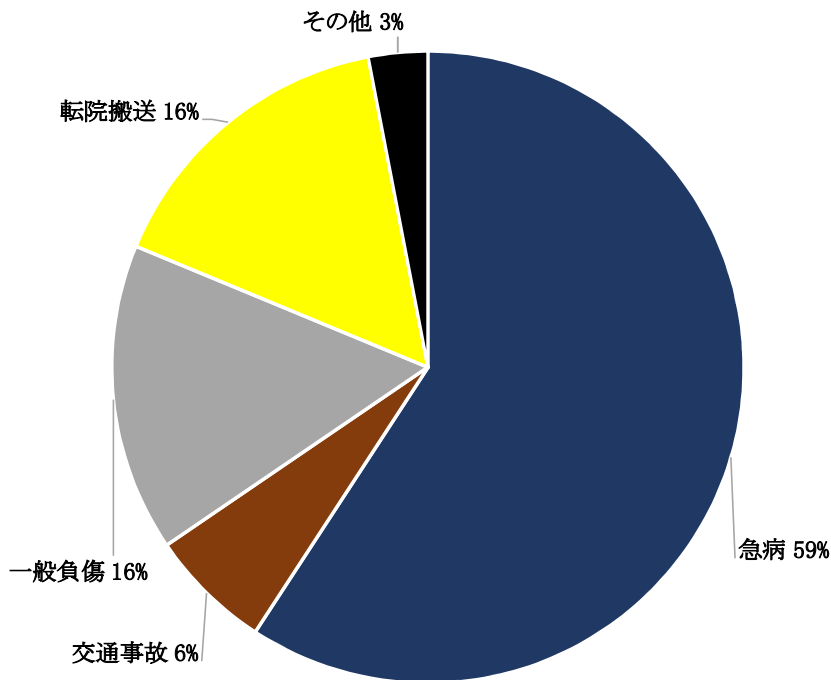
(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別		火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資機材等 輸送等	その他	計
1月	出場件数			2	22	2	1	38	1	4	199	48				317
	搬送人員			1	20	2	1	35	1	4	180	48				292
2月	出場件数				14	3	1	42	1	2	167	43				273
	搬送人員				14	3	1	42	1	2	160	43				266
3月	出場件数				20	2		39		3	150	56			1	271
	搬送人員				20	2		38		1	141	56				258
4月	出場件数				19	6	1	42	2	3	178	43				294
	搬送人員				16	6	1	42	1	1	163	43				273
5月	出場件数	1			13	3		56		3	188	42				306
	搬送人員				11	3		50		2	175	41				282
6月	出場件数				20	1	1	52		2	152	46			1	275
	搬送人員				20	1	1	49		2	140	46				259
7月	出場件数				27	7	2	44	1	2	214	59			1	357
	搬送人員				24	7	2	39	1	1	199	59				332
8月	出場件数				19	6	1	54		6	202	41				329
	搬送人員				14	6	1	50		4	193	41				309
9月	出場件数			1	22	5	1	43		4	185	45				306
	搬送人員			1	24	5	1	42		4	180	45				302
10月	出場件数			2	16	2		47		2	169	51				289
	搬送人員			1	13	2		45		2	157	50				270
11月	出場件数				21	3		54		3	187	51				319
	搬送人員				22	3		48		2	177	51				303
12月	出場件数			2	19	7	2	70	2	2	191	54			1	350
	搬送人員			1	17	6	2	69	2	1	181	53				332
合計	出場件数	1		7	232	47	10	581	7	36	2,182	579			4	3,686
	搬送人員			4	215	46	10	549	6	26	2,046	576				3,478

6 事故種別出場比率表

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

出動件数 3,686 件

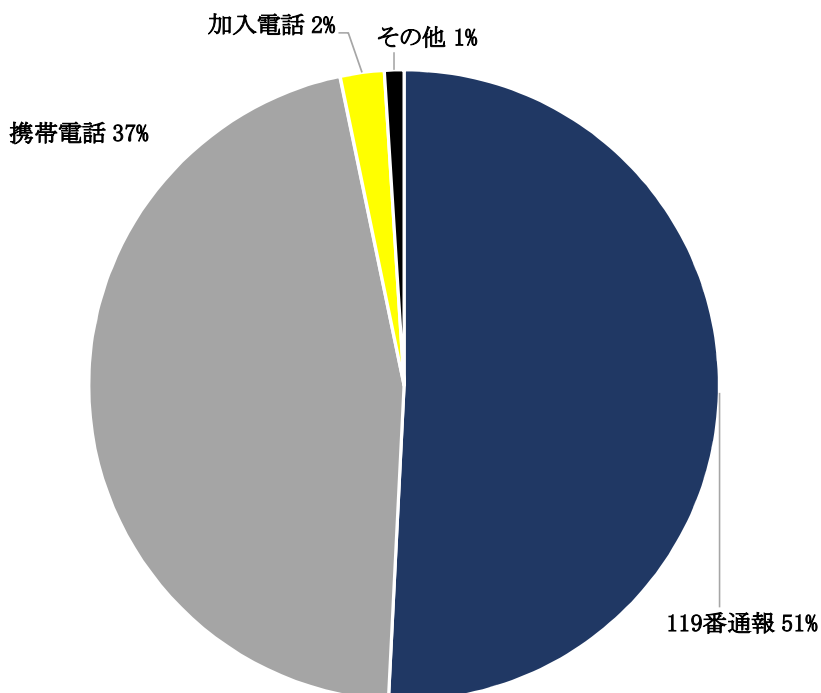


急病	2,182 件	
交通事故	232 件	
一般負傷	581 件	
転院搬送	579 件	
その他の内訳	運動競技	10 件
	自損	36 件
	労働災害	47 件
	加害	7 件
	水難	7 件
	火災	1 件
	自然災害	0 件
	その他	4 件

7 覚知別出場比率表

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

出動件数 3,686 件



119番通報	1,872 件	
携帯電話	1,694 件	
加入電話	83 件	
その他の内訳	駆け付け	14 件
	警察電話	4 件
	高速専用	1 件
	自己覚知	1 件
	消防無線	14 件
	救急無線	0 件
	その他	3 件

8 管内・管外別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別 区分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	合 計
管内に住所を有する者			1	150	27	5	517	5	23	1,910	438	3,076
管外に住所を有する者			3	65	19	5	32	1	3	136	137	401
そ の 他											1	1
合 計			4	215	46	10	549	6	26	2,046	576	3,478

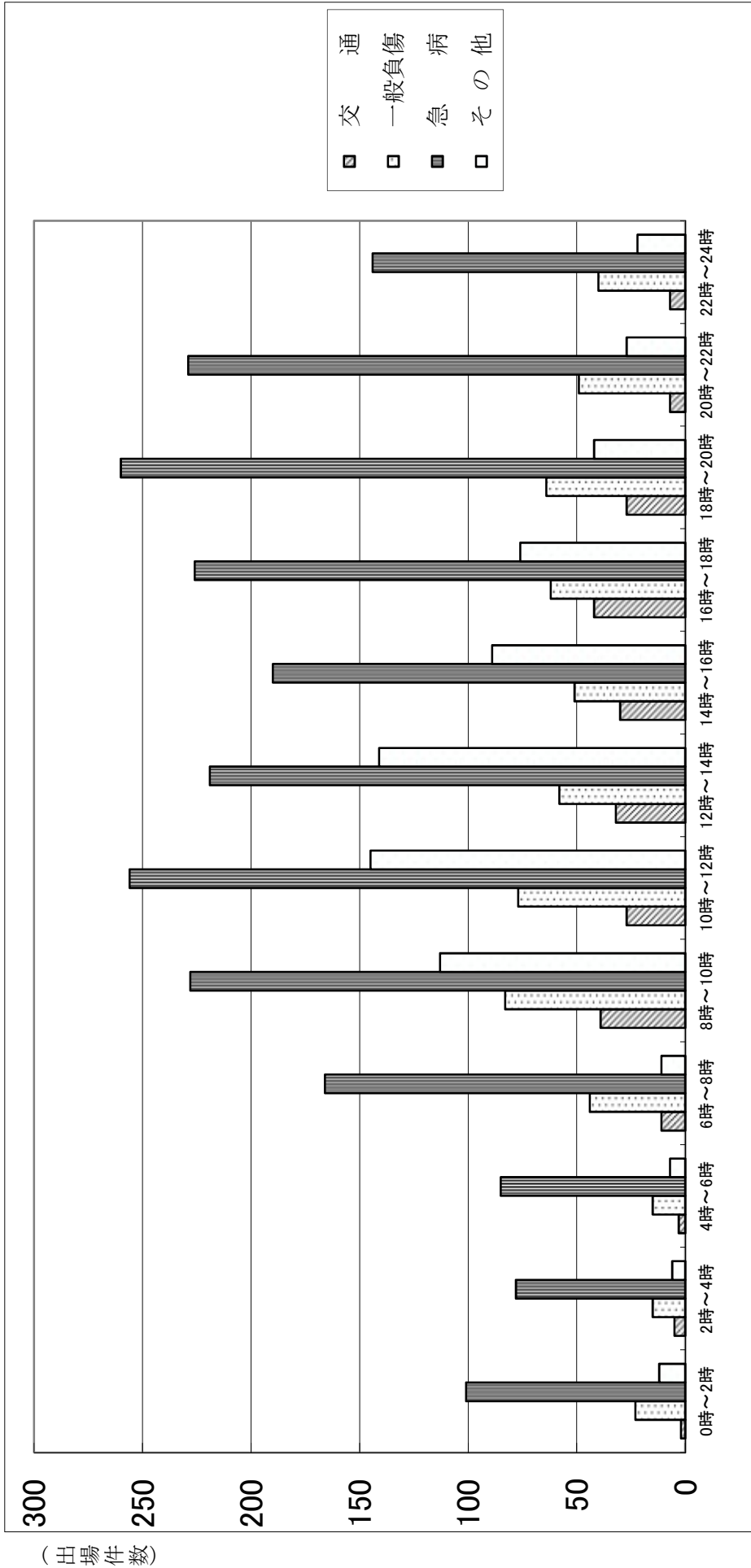
9 発生場所別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別 所属名	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他	合 計
急 病	1,552	385	35	57	17	2,046
交 通	5	9		200	1	215
一般負傷	357	130		49	13	549
そ の 他	25	596	30	4	13	668
合 計	1,939	1,120	65	310	44	3,478

10 時間別救急出場件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)



(出場時間)

	0時～2時	2時～4時	4時～6時	6時～8時	8時～10時	10時～12時	12時～14時	14時～16時	16時～18時	18時～20時	20時～22時	22時～24時
交通	2	5	3	11	39	27	32	30	42	27	7	7
一般負傷	23	15	15	44	83	77	58	51	62	64	49	40
急病	101	78	85	166	228	256	219	190	226	260	229	144
その他	12	6	7	11	113	145	141	89	76	42	27	22

1 1 事故種別・医療機関別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

告示の別等	事故種別		急 病		交 通		一般負傷		そ の 他		計		
			開設者別	急	病	急	病	一般負傷	一般負傷	そ の 他	そ の 他	計	計
	うち 管外	うち 管外		うち 管外	うち 管外								
救急告示医療機関	国 立		117	117	1	1	2	2	102	102	222	222	
	公 立		169	169	8	8	35	35	147	147	359	359	
	公 的		7	7			1	1	12	12	20	20	
	私的	病 院		1,495	208	177	33	412	53	354	174	2,438	468
		診療所											
	計		1,788	501	186	42	450	91	615	435	3,039	1,069	
その他の医療機関	国 立		89				1		17		107		
	公 立		15		1				5		21		
	公 的												
	私的	病 院		83	9	22	2	90		24	6	219	17
		療養所		71	3	6	1	8		7	2	92	6
	計		258	12	29	3	99		53	8	439	23	
計	国 立		206	117	1	1	3	2	119	102	329	222	
	公 立		184	169	9	8	35	35	152	147	380	359	
	公 的		7	7			1	1	12	12	20	20	
	私的	病 院		1,578	217	199	35	502	53	378	180	2,657	485
		療養所		71	3	6	1	8		7	2	92	6
	計		2,046	513	215	45	549	91	668	443	3,478	1,092	
その他の場所	接骨院等												
	そ の 他												
	計												
合 計			2,046	513	215	45	549	91	668	443	3,478	1,092	

1 2 年齢区分別事故種別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別 年齢区分	火	自然	水	交	労働	運動	一般	加	自	急	その他	計
	災	災害	難	通	災害	競技	負傷	害	損行為	病		
新生児											4	4
乳幼児				5			32			89	7	133
少年				17		6	11		1	60	3	98
成人			2	131	31	4	84	5	19	568	177	1,021
老人			2	62	15		422	1	6	1,329	385	2,222
計			4	215	46	10	549	6	26	2,046	576	3,478

1 3 傷病程度性別事故種別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別 傷病程度 性別	火	自然	水	交	労働	運動	一般	加	自	急	その他	計
	災	災害	難	通	災害	競技	負傷	害	損行為	病		
死亡	男		2	1	1		3		1	32		40
	女						4		1	26		31
	計		2	1	1		7		2	58		71
重症	男		1	16	1		34	1	1	107	51	212
	女			5	3		108		4	113	75	308
	計		1	21	4		142	1	5	220	126	520
中等症	男		1	25	16	1	73	1	3	505	217	842
	女			21	5		107		8	469	233	843
	計		1	46	21	1	180	1	11	974	450	1,685
軽症	男			74	15	8	115	1	5	362		580
	女			73	5	1	105	3	3	432		622
	計			147	20	9	220	4	8	794		1,202
その他	男											
	女											
	計											
合計	男		4	116	33	9	225	3	10	1,006	268	1,674
	女			99	13	1	324	3	16	1,040	308	1,804
	計		4	215	46	10	549	6	26	2,046	576	3,478

14 救急隊員の行った応急処置件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別	応急処置 傷病程度	応急処置 対象人員	止血	固定	人工呼吸	心マッサージ		心肺蘇生		酸素吸入	気道 確保	冷却	保温
						うち 自動	うち 自動	うち 自動	うち 自動				
急病	死亡	58			4			49	7	48	52		3
	重症	222		2	1		5			87	23		64
	中等症	969	9	6	1					210	16		272
	軽症	794	10	1						39	9		221
	その他												
	計	2,043	19	9	6		54	7	384	100			560
交通	死亡	1					1		1	1			
	重症	21	1	17					10				9
	中等症	45	5	28					2				8
	軽症	147	2	73					1				28
	その他												
	計	214	8	118			1		14	1			45
一般負傷	死亡	7					6		5	6			
	重症	142	1	21			4		11	6			40
	中等症	179	10	29					16	3			46
	軽症	220	34	16					3	1			59
	その他												
	計	548	45	66			10	1	35	16			145
その他	死亡	5					5		4	5			
	重症	136	2	6	2		1		50	3			42
	中等症	481	4	12					105	2			143
	軽症	41	10	6									10
	その他												
	計	663	16	24	2		6		159	10			195
合計	死亡	71	4	46	4		61	8	58	64			3
	重症	521	4	46	3		10		158	32			155
	中等症	1,674	28	75	1				333	21			469
	軽症	1,202	56	96					43	10			318
	その他												
	計	3,468	88	217	8		71	8	592	127			945

事故種別	応急処置 傷病程度	被 覆	在宅療法継続			血糖測定	除細動	静脈路 確保 (輸液)	薬剤投与 (ブドウ糖 投与含)	その他の 心処置	血圧測定	聴診器に よる心・ 呼吸音の 聴取	血中酸素 飽和度の 測定	心電図	計
			※A	※B	※C										
急病	死亡		1		1		8	13	51	16	24	18	55	360	
	重症		8		8	7	2	2	220	218	105	217	155	1,118	
	中等症	6		2	18	13		1	964	955	455	967	528	4,431	
	軽症	1		1	4	11		3	792	767	276	788	345	3,273	
	その他														
	計	7	34	3	31	31	10	19	2,027	1,956	860	1,990	1,083	9,182	
交通	死亡								1		1		1	6	
	重症	6							21	21	13	21	7	129	
	中等症	17							45	45	23	45	8	226	
	軽症	18							146	144	57	145	13	627	
	その他														
	計	41							213	210	94	211	29	988	
一般負傷	死亡								6	3	4	4	7	47	
	重症	5						3	1	140	35	140	17	565	
	中等症	35	1		1				179	177	53	178	34	761	
	軽症	87	1		1				220	212	55	215	19	922	
	その他														
	計	127	2	1	1			4	546	532	147	537	77	2,295	
その他	死亡						1	2	5		1		4	30	
	重症	3		2	1				135	130	28	134	46	586	
	中等症	10	2	2	1			1	471	463	122	475	149	1,961	
	軽症	19							41	41	7	41	5	181	
	その他														
	計	32	5	4	1	1	1	3	652	634	158	650	204	2,758	
合計	死亡		1		1		9	18	63	19	30	22	67	443	
	重症	14	11	2	9	7	2	3	517	509	181	9	225	1,895	
	中等症	68	23	5	18	14		2	1,659	1,640	653	1,665	719	7,379	
	軽症	125	6	1	5	11		3	1,199	1,164	395	1,189	382	5,003	
	その他														
	計	207	41	8	33	32	11	26	3,438	3,332	1,259	3,388	1,393	15,223	

(注) 1 本表は、傷病者を医療機関等へ搬送するまでの間に救急隊員が行った救急処置について、その処置の対象となった傷病者の数及び処置件数を記載してあります。

2 在宅療法継続欄 ※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。

※Bは、気管切開又は、気管挿入・人工肛門等の外傷が施されている傷病者に対して応急処置を行った数。

※Cは、※A※B以外の在宅療法継続中の傷病者に対して応急処置を行った数。

1 5 現場到着所要時間別出場件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

	3分未満	3分以上	5分未満	5分以上	10分未満	10分以上	20分未満	20分以上	合計	現場到着所要時間最短	現場到着所要時間最長	現場到着所要時間平均
										(分)	(分)	(分)
急病	11	42	1,525	558	46	2,182	1	49	8.8			
交通		9	146	64	13	232	3	32	9.2			
一般負傷	2	9	397	157	16	581	1	28	8.9			
その他	2	68	488	112	21	691	2	47	8.2			
合計	15	128	2,556	891	96	3,686						

1 6 収容所要時間別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

	10分未満	10分以上	20分未満	20分以上	30分未満	30分以上	60分未満	60分以上	120分未満	120分以上	計		収容最短所要時間(分)	収容最長所要時間(分)	収容平均所要時間(分)
											うち管外	うち管外			
急病		39	473	2	1,323	368	209	142	2	1	2,046	513	11	157	41
交通		1	45		135	17	33	27	1	1	215	45	18	128	42
一般負傷		7	141		343	51	57	39	1	1	549	91	15	120	40
その他		31	95	2	467	378	72	60	3	3	668	443	15	135	43
合計		78	754	4	2,268	814	371	268	7	6	3,478	1,092			

17 事故種別・年齢区分別・傷病程度別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区分	事故種別	火	自然	水	交	労	運	一	加	自	急	そ	計
		災	災	難	通	働	動	般	害	損	病	の	
新生児	死亡												
	重症											2	2
	中等症											2	2
	軽症												
	その他												
	計												4
乳幼児	死亡												
	重症							1				2	3
	中等症							5			19	5	29
	軽症				5			26			70		101
	その他												
	計				5			32			89	7	133
少年	死亡												
	重症				2					1			3
	中等症				3			3			16	3	25
	軽症				12		6	8			44		70
	その他												
	計				17		6	11		1	60	3	98
成人	死亡			1							13		14
	重症				8	3		10	1	2	33	21	78
	中等症			1	21	14	1	20	1	10	201	156	425
	軽症				102	14	3	54	3	7	321		504
	その他												
	計			2	131	31	4	84	5	19	568	177	1,021
老人	死亡			1	1	1		7		2	45		57
	重症			1	11	1		131		2	189	101	436
	中等症				22	7		151		1	736	284	1,201
	軽症				28	6		133	1	1	359		528
	その他												
	計			2	62	15		422	1	6	1,329	385	2,222
合計	死亡			2	1	1		7		2	58		71
	重症			1	21	4		142	1	5	222	126	522
	中等症			1	46	21	1	179	1	11	972	450	1,682
	軽症				147	20	9	221	4	8	794		1,203
	その他												
	計			4	215	46	10	549	6	26	2,046	576	3,478

18 過去5か年の出場状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

	出場 件数 合計	出場件数内訳											
		火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他	協 定 搬 送
平成29年	3,525	1		4	223	33	53	530	7	24	2,077	573	
平成30年	3,675	1	1	3	220	43	28	509	14	44	2,133	679	
令和元年	3,755	2	4	5	222	28	24	529	14	26	2,247	654	
令和2年	3,445	2		3	219	43	17	491	11	25	2,059	575	
令和3年	3,686	1		7	232	47	10	581	7	36	2,182	583	

19 出場先別出場件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
											転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 等	そ の 他	
始 良			4	133	24	8	370	6	23	1,372	324			4	2,268
加 治 木			3	78	19	1	142	1	12	578	242				1,076
蒲 生	1			13	4	1	69		1	232	9				330
鹿 児 島 市				1											1
霧 島 市				1							4				5
薩摩川内市															
高速道路				6											6
トクターハリ															
合 計	1		7	232	47	10	581	7	36	2,182	579			4	3,686

20 出場先別搬送人員

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別等 出場地区	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
始良			2	127	24	8	352	5	16	1,298	321	2,153
加治木			2	69	18	1	133	1	9	534	241	1,008
蒲生				13	4	1	64		1	214	9	306
鹿児島市												
霧島市				1							5	6
薩摩川内市												
高速道路				5								5
ドクターヘリ												
合計			4	215	46	10	549	6	26	2,046	576	3,478

21 出場先別不搬送件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

事故種別等 出場地区	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
始良			2	18			18	1	7	77	7	130
加治木			1	13	1		9		3	44	1	72
蒲生	1			1			5			19		26
鹿児島市				1								1
霧島市												
薩摩川内市												
高速道路				3								3
ドクターヘリ												
合計	1		3	36	1		32	1	10	140	8	232

22 管内病院等情報

■ 始良地区

(令和4年4月1日現在 併科・・・2科以上の病院・医院)

病 院 ・ 診 療 所 名	診 療 科 目	ベツド数	備 考
社会医療法人 青雲会 青雲会病院	併 科	136	救急告示医療機関
医療法人 大進会 希望ヶ丘病院	併 科	90	
医療法人 野元内科医院	内 科 ・ 小 児 科		
医療法人 クオラ クオラリハビリテーション病院あいら	併 科	77	
医療法人 壽慶会 こどもクリニック山崎	小 児 科		閉院
医療法人 尾田内科胃腸科	併 科	19	
医療法人 拓和会 山下わたる内科	併 科	19	
医療法人 徳重医院	併 科		
医療法人 緑友会 久永医院	併 科	13	
内 倉 外 科 医 院	併 科	19	
始 良 市 立 北 山 診 療 所	内 科 ・ 小 児 科		
鹿 児 島 県 立 始 良 病 院	併 科	267	
医療法人 豊愛会 よしだ内科クリニック	併 科		
医療法人 仁和会 竹内レディースクリニック	産 婦 人 科	19	
医療法人 朝日ヶ丘クリニック	併 科		
医療法人 前田皮膚科	皮 膚 科		
医療法人 六幸会 田中眼科	眼 科		
あ い ら 小 児 科	小 児 科		
医療法人 郁青会 荒武整形外科クリニック	併 科		
医療法人 真誠会 耳鼻咽喉科おおのクリニック	耳 鼻 咽 喉 科		
医療法人 健育会 たけうちクリニック	併 科	19	
医療法人 真和会 川原腎泌尿器科クリニック	泌 尿 器 科	17	
医療法人 正匠会 ひふ科形成外科西クリニック	皮 膚 科		
医療法人 やなせ整形外科	整 形 外 科	19	
医療法人 こころの陽 こまき内科循環器科クリニック	併 科		
医療法人 中馬クリニック	内 科 ・ 消 化 器 科		
錦 江 ク リ ニ ッ ク	併 科	19	
河 俣 内 科	併 科		
医療法人 慈敬会 ながた脳神経外科	脳 神 経 外 科		
た か ひ ろ 眼 科	眼 科		
医療法人 尚來会 いわつぼ耳鼻咽喉科・めまいクリニック	耳 鼻 咽 喉 科		
医療法人 エバーグリーン でぐち耳鼻咽喉科	耳 鼻 咽 喉 科		
有 村 ク リ ニ ッ ク	内 科		
帖 佐 こ ど も ク リ ニ ッ ク	小児科・腎臓内科・アレルギー科		
医療法人 立名会 立花こどもクリニック	小 児 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		
医療法人 友光会 あいら糖尿病・甲状腺クリニック	併 科		
せ い あ い ク リ ニ ッ ク	内科・消化器内科・胃腸内科		
こどもとアレルギーのクリニック けいあいら	小 児 科 ・ ア レ ル ギ ー 科		
あ い ら 中 央 眼 科	眼 科		
医療法人 博仁会 クリニック1にしあいら	消化器内科・胃腸内科・内科		
あ い ら 中 川 整 形 外 科	整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科		
始 良 し ん さ と ク リ ニ ッ ク	脳 外 科 ・ 循 環 器 内 科		
中 西 医 院	併 科		閉 院

■加治木地区

病院・診療所名	診療科目	ベッド数	備考
医療法人七徳会大井病院	併科	119	救急告示医療機関
医療法人玉昌会加治木温泉病院	併科	350	救急告示医療機関
医療法人恵陽会加治木整形外科病院	併科	51	救急告示医療機関
医療法人碩済会フィオーレ第一病院	産婦人科	26	
独立行政法人国立病院機構南九州病院	併科	475	
徳重クリニック	併科		
医療法人西眼科医院	眼科		
医療法人碩済会加治木記念病院	併科	200	
医療法人川畑内科医院	併科		
医療法人鬼丸小児科すこやかクリニック	小児科		
医療法人七徳会ザ王病院	併科	146	
医療法人新星会松下亮治内科	併科		
医療法人水田会加治木中央クリニック	併科	19	
医療法人雪光会浜崎クリニック	内科		
医療法人春桜会西園耳鼻咽喉科クリニック	耳鼻咽喉科		
医療法人玉寿会さんのう内科	内科		
医療法人四本信一皮膚科	皮膚科		
医療法人元気会なかむら小児科	小児科		
医療法人愛里会始良みやもと眼科	眼科		
医療法人サンフィールズやまのクリニック	併科		
加治木メンタルクリニック	併科		
医療法人恵陽会港町クリニック	併科		閉院
おばた泌尿器科・ひふ科	併科		閉院
川島クリニック	併科		閉院
医療法人緑蝶会しらたにメンタルクリニック	併科		閉院

■蒲生地区

病院・診療所名	診療科目	ベッド数	備考
原田内科	内科・循環器科		
伊地知医院	併科	9	
医療法人一桜会吉留クリニック	併科	19	

23 鹿児島県ドクターヘリ

ドクターヘリとは、救急専用の医療機器を装備したヘリコプターに救急医療の専門医及び看護師等が搭乗し、消防機関の要請により救急現場に向かい、救急現場から医療機関に搬送する間、傷病者に救命医療を行うことのできる救急専用ヘリコプターをいい、急病・事故等で早期治療の開始・早期医療機関への搬送により、救命率向上や後遺症の軽減を図ることを目的とし、鹿児島県で平成23年12月26日から運航開始されました。

始良市管内ランデブーポイント（消防機関とドクターヘリの合流・連携地点） 47か所

（令和4年3月31日現在）

始良地区

1	始良市立帖佐小学校	始良市鍋倉663
2	帖佐グラウンド	始良市西餅田1433-1
3	始良市立帖佐中学校	始良市西餅田1586
4	始良ニュータウン中央公園	始良市西始良3丁目11
5	始良公民館	始良市西餅田589
6	思川公園	始良市西餅田3311-1
7	始良市総合運動公園野球場	始良市西餅田2392
8	始良市立始良小学校	始良市西餅田2726
9	鹿児島県立始良高等技術専門校	始良市西餅田1120
10	西元グラウンド	始良市東餅田3842付近
11	白銀森林公園 多目的広場	始良市平松5693-1
12	始良市立重富中学校	始良市平松7092
13	鹿児島県警察学校	始良市平松4211-1
14	始良市立重富小学校	始良市平松5636
15	西宮島公園	始良市西宮島町7-2
16	船津公園	始良市船津1502
17	始良市立西始良小学校	始良市西始良1丁目37-1
18	始良市立山田中学校	始良市下名977
19	始良市立北山小学校	始良市北山3783
20	旧堂山小学校跡地	始良市北山2712
21	始良市役所木津志出張所	始良市木津志1844-2
22	始良市立三船小学校	始良市増田399
23	始良市立松原なぎさ小学校	始良市松原町1丁目22番地1

加治木地区

24	始良市役所加治木総合支所	始良市加治木町本町253
25	加治木龍門陶芸健康の里 陶夢ランド	始良市加治木町小山田1583-1
26	鹿児島国際ゴルフ倶楽部	始良市加治木町小山田5732
27	高岡公園	始良市加治木町西別府2944
28	始良市立永原小学校	始良市加治木町西別府594
29	始良市立柁城小学校	始良市加治木町仮屋町248
30	鹿児島県立加治木高等学校	始良市加治木町仮屋町211
31	鹿児島県立加治木工業高等学校	始良市加治木町新富町131
32	始良市立加治木小学校	始良市加治木町反土2955
33	始良市立加治木中学校	始良市加治木町反土2162
34	始良市立錦江小学校	始良市加治木町錦江町74
35	始良市加治木運動場	始良市加治木町木田5348-185
36	学校法人鹿児島学園龍桜高等学校	始良市加治木町木田5348
37	加治木港	始良市加治木町港町

蒲生地区

38	始良市立漆小学校	始良市蒲生町漆317
39	始良市立蒲生中学校	始良市蒲生町北10
40	スポレク広場（陣ヶ丘）	始良市蒲生町北2232
41	鹿児島県立蒲生高等学校	始良市蒲生町下久徳848
42	新留コミュニティスポーツ広場	始良市蒲生町白男2832-1
43	旧新留小学校跡地	始良市蒲生町白男3215
44	旧大山小学校跡地	始良市蒲生町白男5522-1
45	始良市立西蒲小学校	始良市蒲生町西蒲815
46	高牧カントリー練習場	始良市蒲生町久末2489-1
47	白男地区運動公園	始良市蒲生町白男1692-1

鹿児島県ドクターヘリ運航状況

（令和3年1月1日～令和3年12月31日）

要請件数	出 場		未 出 場				
	現場搬送	施設間搬送	ミッション中止	重複要請	天候不良	時間外要請	機体整備
56件	30件	3件	7件	11件	3件	0件	2件

2 4 始良市救急医療情報キット「始救あんしんキット」

高齢者や障害者等の安全・安心を確保することを目的に「緊急連絡先」「かかりつけ医」「持病」「服薬情報」「健康保険証コピー」「本人写真」などの情報を専用の容器に入れ、冷蔵庫に保管しておくことで、救急隊等が情報をもとに適切な処置及び適切な医療機関へ搬送するものです。 【平成23年9月1日 申請受付 配布開始】

配布対象世帯

キットの配布を受けることができる世帯は、始良市内に居住し、かつ、次のいずれかに該当する者が属する世帯です。

- 65歳以上の者
- 身体障害者手帳の交付を受けた者
- 療育手帳の交付を受けた者
- 精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者
- 特定疾患医療受給者証の交付を受けた者
- 市長が必要と認める者

(平成23年9月1日～令和3年12月31日)

始良市管内 始救あんしんキット登録数 3,184名

平成24年9月9日(救急の日)から配布開始!



外出時等、急病や事故等に遭遇した時に役立つ携帯カード

始救あんしん携帯カード

始救あんしん携帯カードとは

このカードは、市民の皆様が自宅や外出先などで、急病や事故等に遭遇し救急車等を呼んだ際、本人や家族の意思で関係者に提示していただくことにより、救急活動や病院への連絡をスムーズに行うためのものです。

配布対象者は

始救あんしん携帯カードを希望される始良市民

始救あんしん携帯カードの配布場所等

- (1) 始良市役所本庁：危機管理室、社会福祉課、長寿・障害福祉課、健康増進課
- (2) 始良市役所加治木総合支所：加治木地域振興課、加治木福祉係
- (3) 始良市役所蒲生総合支所：蒲生地域振興課、蒲生福祉係
- (4) 始良市消防本部:警防課または消防本部ホームページ
(<http://www.city.aira.lg.jp/shobo/index.html>) からダウンロード

始救あんしん携帯カードの活用方法

- (1) 消防本部ホームページからダウンロードする。
- (2) 始救あんしん携帯カードの用紙に各個人責任の下、裏表に必要な事項を記入し、必要部分を切り取って四つ折りにたたんで免許証入れや財布等に入れ、有事の際に活用(救急隊等に提示していただく)する。
- (3) 始救あんしんキットと併用して活用すると更に効果的です。

26 自動体外式除細動器(AED)設置協力事業所

始良市消防本部では、管内各事業所に設置されている自動対外式除細動器(AED)の実態調査を実施し、市民の尊い生命を守り、AEDの普及・推進を図るために、始良市消防本部ホームページに「あいらAEDマップ」として事業展開し、情報公開が可能な事業所においては情報公開掲載しております。なお、「あいらAEDマップ」上において、AED設置情報を公開していただいている事業所には「あいらAEDマップ協力事業所票」を発行し、掲示をお願いしています。

始良市自動体外式除細動器(AED)設置協力事業所 — 140事業所

(令和3年12月31日現在)

始良地区(79事業所)					
1	始良市始良体育センター	28	川原腎・泌尿器科クリニック	55	桜島サービスエリア(上り+AC7:AM26)
2	始良市総合運動公園	29	医療法人 やなせ整形外科	56	”(下り)
3	株式会社メルヘン始良アスリー	30	医療法人 中馬クリニック	57	三叉コミュニティセンター
4	ガッツ鹿児島	31	おばたデンタルクリニック	58	あいら農業協同組合 西部地域営農センター
5	特別養護老人ホーム やすらぎの里	32	鹿児島県立始良病院	59	鹿児島銀行 始良支店
6	特別養護老人ホーム マモリエあいら	33	医療法人豊愛会 よしだ内科クリニック	60	イオン 始良店
7	サザンブルー鹿児島	34	クリニック1にしあいら	61	パチンコ まるみつ始良店
8	鹿児島サン・ヴィレッジ始良	35	始良市立中央図書館	62	パチンコ ASTY始良店
9	始良市立帖佐保育所	36	始良市役所本庁	63	パチンコ T'sROAD
10	始良市立重富保育園	37	始良市立始良社会福祉協議会	64	パチンコ ASTY蒲生店
11	社会福祉法人 希望ヶ丘福祉会 希望ヶ丘保育園	38	財団法人 鹿児島県学校給食会	65	株式会社イケダバン事務所
12	始良市立帖佐小学校	39	始良市立始良公民館	66	Aコープ鹿児島 あいら店
13	始良市立建昌小学校	40	松原上公民館	67	南九イリョー株式会社 始良工場
14	始良市立始良小学校	41	帖佐地区公民館	68	株式会社NBCメタルメッシュ
15	始良市立重富小学校	42	脇元地区公民館	69	オーバクスメディカル株式会社
16	始良市立山田小学校	43	山田地区公民館	70	ヤマト運輸(株)鹿児島ベース店
17	始良市立北山小学校	44	松原地区公民館	71	三井食品(株)九州支社 南九州支店
18	始良市立西始良小学校	45	始良市役所 始良総合支所水道事業部	72	(株)アクシーズフーズ始良工場
19	始良市立三船小学校	46	始良市消防本部 中央消防署始良分遣所	73	有限会社 本田工業
20	始良市立重富中学校	47	始良市郷土芸能等伝承館	74	ネクサスプレジジョン株式会社 始良工場
21	始良市立帖佐中学校	48	鹿児島県防災研修センター	75	小規模多機能ホームさざんか
22	始良市立山田中学校	49	鹿児島県 県民の森	76	企業主導型保育園 にじいる保育園
23	児童養護施設 若葉学園	50	鹿児島県運転免許試験場	77	ことばの教室 そらまめキッズ東餅田
24	医療法人 拓和会 山下わたる内科	51	スターランドAIRA	78	相談支援事業所ともしび
25	医療法人 徳重医院	52	重富干潟小さな博物館	79	(有)福永組
26	医療法人優愛会 松崎歯科医院	53	始良衛生有限会社	80	
27	医療法人青雲会 青雲会病院	54	始良市高齢者福祉センター	81	
加治木地区(40事業所)					
1	老人ホーム さくらライフサポート	15	鹿児島県立加治木工業高等学校	29	あいらクリーンセンター
2	障害者支援施設 さちかぜ	16	鹿児島県立加治木養護学校	30	始良市加治木福祉センター
3	共生ホーム よかあんべ	17	始良市立加治木図書館	31	鹿児島ニチレキ株式会社
4	始良市立加治木保育所	18	独立行政法人国立病院機構 南九州病院	32	陶夢ランド
5	始良市立小山田保育所	19	医療法人碩済会 加治木記念病院	33	株式会社 井上建設
6	社会福祉法人 晶貴会 高井田保育園	20	医療法人碩済会 フィオーレ第一病院	34	鹿児島県建設業協会加治木支部
7	始良市立加治木小学校	21	加治木整形外科病院	35	イエスランド加治木店
8	始良市立永原小学校	22	始良市役所加治木総合支所	36	丸亀製麺 加治木店
9	始良市立竜門小学校	23	始良市文化会館 加音ホール	37	のぐち整骨院
10	始良市立柁城小学校	24	さえずりの森	38	加治木税務署
11	始良市立錦江小学校	25	鹿児島銀行 加治木支店	39	始良市消防本部 中央消防署
12	始良市立加治木中学校	26	㈱西日本宇佐美九州10号加治木SS	40	加治木の小さなレストランSymphony
13	学校法人 鹿児島学園 龍桜高等学校	27	宗教法人 性応寺	41	
14	鹿児島県立加治木高等学校	28	始良市営 竜門滝温泉	42	
蒲生地区(21事業所)					
1	始良市蒲生町弓道場	8	始良市立蒲生中学校	15	始良市蒲生観光交流センター
2	蒲生大楠運動公園多目的屋内運動場	9	鹿児島県立蒲生高等学校	16	蒲生ふるさと交流館
3	始良市蒲生体育館(大楠アリーナ)	10	吉留クリニック	17	フォンタナの丘かもう
4	鹿児島高牧カントリークラブ	11	始良市役所蒲生総合支所	18	あいら農業協同組合 蒲生統括支店
5	始良市立蒲生小学校	12	始良市役所蒲生公民館	19	中央消防署 蒲生分遣所
6	始良市立西浦小学校	13	東洋シャッター(株)九州工場	20	鹿児島県林業労働力確保支援センター
7	始良市立漆小学校	14	始良市温泉センター くすの湯	21	インフラテックサービス株式会社

27 救助活動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区分	事故種別								
	交通事故	水難事故	自然災害	機械事故	建物等事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他	合計
出動件数	29	7		2	1			8	47
活動件数	28	7		2	1			8	46

28 事故種別発生場所出場件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

区分	事故種別										
	火災	交通事故	水難事故	自然事故	機械事故	建物等事故	ガス酸欠事故	爆発事故	その他	合計	
屋内	住居						1		2	3	
	その他の屋内					2				2	
屋内	道路	高速		4						4	
		その他の道路		23						23	
	内水面				1				1	2	
	外水面				5					5	
屋外	山岳								2	2	
	その他の屋外			2	1				3	6	
	その他										
合計				29	7		2	1		8	47

V 予 防

予
防

1 防火対象物現状

(令和3年12月31日現在)

令 別 表 区 分			計	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	7	
	ロ	公会堂・集会場	47	
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等		
	ロ	遊技場・ダンスホール	8	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	2	
3	イ	待合・料理店等		
	ロ	飲食店	117	
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	141	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	65	
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	495	
6	イ	(1)		8
		(2)	病院・診療所・助産所	4
		(3)		42
		(4)		55
	ロ	(1)		老人短期入所施設等
		(2)		
		(3)		
		(4)		
		(5)	8	
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等	31
		(2)		
		(3)		58
		(4)		19
		(5)		48
	ニ		幼稚園・特別支援学校	13
	7		小学校・中学校・高等学校・大学等	172
8		図書館・博物館・美術館等	11	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等		
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	11	
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場	5	
11		神社・寺院・教会等	46	
12	イ	工場・作業場	236	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ		
13	イ	自動車車庫・駐車場	42	
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫		
14		倉庫	185	
15		前各項に該当しない事業所	389	
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	113	
	ロ	上記以外の複合用途対象物	34	
17		文化財等		
18		延長50m以上のアーケード		
合 計			2,459	

2 階層別防火対象物棟数

(令和3年12月31日現在)

令別表区分		階別	3階	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階	12階	13階	14階	計	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	1												1	
	ロ	公会堂・集会場	4												4	
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等														
	ロ	遊技場・ダンスホール														
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等														
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設														
3	イ	待合・料理店等														
	ロ	飲食店	2												2	
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	9												9	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	3		2										5	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	104	59	17	1	1	1	1	1				1	186	
6	イ	(1)		3	1	1									5	
		(2)	1												1	
		(3)	4		1										5	
		(4)	5												5	
	ロ	(1)	4	3												7
		(2)														
		(3)	老人短期入所施設等													
		(4)														
		(5)														
	ハ	(1)		1		1										2
		(2)														
		(3)	老人デイサービスセンター等	2												2
		(4)														
		(5)														
ニ	幼稚園・特別支援学校															
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	19	10											29	
8		図書館・博物館・美術館等	1												1	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等														
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場														
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場														
11		神社・寺院・教会等	5												5	
12	イ	工場・作業場	10	1											11	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ														
13	イ	自動車車庫・駐車場		1											1	
	ロ	飛行機又は回転翼飛行機の格納庫														
14		倉庫	2	1											3	
15		前各項に該当しない事業所	16	7	4										27	
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	20	9	3	1		1							34	
	ロ	上記以外の複合用途対象物	6	3	1		1		1						12	
17		文化財等														
18		延長50m以上のアーケード														
合		計	218	98	29	4	2	2	2	1				1	357	

3 予防査察実施状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

令 別 表 区 分			実施回数	
1	イ	劇場・映画館・演芸場・観覧場	8	
	ロ	公会堂・集会場	41	
2	イ	キャバレー・カフェー・ナイトクラブ等		
	ロ	遊技場・ダンスホール	9	
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗等		
	ニ	カラオケボックスその他遊興のための施設	1	
3	イ	待合・料理店等		
	ロ	飲食店	48	
4		百貨店・マーケット・物品販売店舗・展示場	74	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所等	39	
	ロ	寄宿舎・下宿・共同住宅	80	
6	イ	(1)	病院・診療所・助産所	10
		(2)		4
		(3)		23
		(4)		19
	ロ	(1)	老人短期入所施設等	33
		(2)		
		(3)		
		(4)		
		(5)		5
	ハ	(1)	老人デイサービスセンター等	14
		(2)		
		(3)		43
		(4)		5
		(5)		15
	ニ		幼稚園・特別支援学校	10
7		小学校・中学校・高等学校・大学等	132	
8		図書館・博物館・美術館等	2	
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等		
	ロ	イに掲げる公衆浴場以外の公衆浴場	1	
10		車両の停車場・船舶、航空機の発着場		
11		神社・寺院・教会等	20	
12	イ	工場・作業場	105	
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ		
13	イ	自動車車庫・駐車場	18	
	ロ	飛行機、回転翼飛行機の格納庫		
14		倉庫	80	
15		前各項に該当しない事業所	157	
16	イ	特定防火対象物の存する複合用途対象物	55	
	ロ	上記以外の複合用途対象物	9	
17		文化財等		
18		延長50m以上のアーケード		
合 計			1,060	

4 危険物施設の数量及び類別状況

(令和3年12月31日現在)

製造所等の別 数量別	合計	製造所	貯蔵所							取扱所				
			屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所
計	166		14	21		40		15	5	53			1	17
指定数量別	5倍以下	47	3	8		18		3	2	5				8
	5倍を超え 10倍以下	37	6	5		12			2	6				6
	10倍を超え 50倍以下	44	5	3		10		7	1	16				2
	50倍を超え 100倍以下	8						5		3				
	100倍を超え 150倍以下	6								6				
	150倍を超え 200倍以下	5								5				
	200倍を超え 1,000倍以下	16		3						12				1
	1,000倍を超え 5,000倍以下	2		2										
	5,000倍を超え 10,000倍以下	1											1	
	10,000倍を超えるもの													

5 危険物関係施設の査察実施状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

施設別	査察実施数	査察延回数	備考
屋内貯蔵所	11	11	
屋外貯蔵所	1	1	
屋内タンク貯蔵所			
屋外タンク貯蔵所	20	20	
地下タンク貯蔵所	32	32	
簡易タンク貯蔵所			
移動タンク貯蔵所	18	18	
給油取扱所	45	45	
移送取扱所	1	1	
一般取扱所	17	17	
合計	145	145	

6 各種届出処理状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

件名	煙火打ち上げ	林火災と野ざらわし入届出	露店等の開設届出	少量定危険燃物届出	液圧縮アセチレンガス届出	ボカイマラード設置届出	消防用設備等着工届出	変蓄電設備等届出	水素ガス気球の設置届出	防火対象物使用開始届出	計
件数	24	172	18	19	21	6	103	34		78	475

8 防火訓練等実施回数

令和3年中防火訓練等業務報告（実施回数）（令和3年1月1日～令和3年12月31日）

署所別 対象物	中央消防署												始良分遣所												蒲生分遣所												合計													
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月														
イ																																																		
ロ																																																		
イ																																																		
ロ																																																		
ハ																																																		
ニ																																																		
イ																																																		
ロ																																																		
(1)																																																		
(2)																																																		
(3)																																																		
(4)																																																		
(1)																																																		
(2)																																																		
(3)																																																		
(4)																																																		
(5)																																																		
ハ																																																		
(1)																																																		
(2)																																																		
(3)																																																		
(4)																																																		
(5)																																																		
ニ																																																		
7																																																		
8																																																		
イ																																																		
ロ																																																		
10																																																		
11																																																		
イ																																																		
ロ																																																		
12																																																		
イ																																																		
ロ																																																		
13																																																		
ロ																																																		
14																																																		
15																																																		
イ																																																		
ロ																																																		
16																																																		
イ																																																		
ロ																																																		
17																																																		
18																																																		
地域町内会等																																																		
合計	9	10	20	10	18	31	26	4	17	36	2	8	11	6	11	14	12	2	8	30	2	8	11	6	11	14	12	2	8	30	3	1	3	6	6	1	2	1	4	30	12	21								

* 防火訓練とは、避難訓練、消防設備取扱訓練、燃焼器具取扱訓練、防火講話、防火座談会、防火映画会、救急関係講習訓練等とする。

9 消防クラブ結成状況

(令和3年12月31日現在)

消 防 ク ラ ブ 名	発 足 年 月 日	人 員	所 在 地
川野保育所幼年消防隊	昭和59. 8. 1	41	始良市加治木町木田757
建昌保育園幼年消防クラブ	昭和59. 10. 30	27	始良市東餅田2602
大楠ちびっこ園 幼年消防クラブ	昭和60. 10. 8	44	始良市蒲生町上久徳1194-18
ひまわり保育園幼年消防隊	昭和62. 4. 1	9	始良市加治木町木田1882
高井田保育園幼年消防隊	昭和62. 6. 1	28	始良市加治木町木田4872-2
かずみ保育園幼年消防隊	昭和62. 7. 21	15	始良市加治木町反土1420-1
啓明幼稚園幼年消防隊	平成2. 6. 26	60	始良市池島町31-7
薫光幼稚園幼年消防隊	平成2. 6. 26	60	始良市松原町1-17-9
西浦小学校少年消防クラブ	平成10. 6. 10	21	始良市蒲生町西浦815
漆小学校少年消防クラブ	平成10. 6. 13	36	始良市蒲生町漆317

VI 火 災

火
災

1 火災の発生状況

令和3年中における当市の火災発生件数は、29件で前年と比較して7件の増である。

その内訳は、建物火災12件（前年比2件増）・林野火災3件（前年比2件減）・車両火災5件（前年比3件増）・その他火災9件（前年比4件増）となっている。

また、建物焼損床面積は、223㎡で前年と比較して422㎡減少している。

損害額は22,151千円で、前年と比較して4,700千円減少している。

出火原因は「不明・調査中」が6件で最も多く、次いで「火入れ」、「その他」が5件となっている。

火災による死傷者は、死者1名（前年比1名減）が発生している。

2 火災概要

（令和3年1月1日～令和3年12月31日）

区 分	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	合 計
件 数	12件	3件	5件	9件	29件
焼損面積	239㎡	2a		9,248㎡	

3 焼損状況

（令和3年1月1日～令和3年12月31日）

建 物 火 災	住 宅	全 焼 (棟)	2
		半 焼 (棟)	1
		部 分 焼 (棟)	3
		ぼ や (棟)	9
		計 (棟)	15
	非 住 家	全 焼 (棟)	1
		半 焼 (棟)	0
		部 分 焼 (棟)	1
		ぼ や (棟)	2
		計 (棟)	4
損 害 額	建 物 火 災 (千円)	13,716	
	車 両 火 災 (千円)	8,426	
	計 (千円)	22,142	

4 令和3年火災発生状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

番号	発生日		曜日	出火時間	発知日時	発知時刻	種別	発生場所	管轄	原因	焼損種数			焼損(失)面積 (㎡・a)	損害額 (千円)	の災状況		死者 (人)
	月	日									全焼	半焼	部分焼			世帯数	人員	
1	1	29	日	金	11時18分	11時20分	その他	加治木町木田	中央消防署	火入れ			112㎡					
2	2	3	日	水	11時20分	11時28分	その他	蒲生町下久徳(休耕田)	蒲生分遣所	火入れ			4,200㎡					
3	2	3	日	水	15時20分	15時51分	その他	蒲生町漆	蒲生分遣所	火入れ			2,000㎡					
4	2	4	日	木	16時35分	16時42分	建物	蒲生町上久徳	蒲生分遣所	こんろ	1			1	6			
5	2	7	日	日	5時30分	6時15分	建物	蒲生町白男(非住宅)	蒲生分遣所	不明	1		132㎡	1,363				
6	2	17	日	水	5時00分	7時32分	その他	加治木町辺川	中央消防署	その他(発酵熱)			36㎡					
7	2	月	日	日	日時不明	7時57分	建物	東餅田(敷地内車庫)	中央消防署	不明	1			50	1	2		
8	2	21	日	日	15時55分	15時56分	車両	西餅田	中央消防署	排気管				7,233				
9	2	22	日	月	23時00分	23時25分	建物	蒲生町下久徳	蒲生分遣所	不明	1	1	67㎡	2,542	2	4	1	
10	3	12	日	金	20時00分	20時13分	林野	加治木町日木山	中央消防署	不明			若干					
11	4	11	日	日	10時50分	10時52分	その他	蒲生町久末	蒲生分遣所	火入れ			1,200㎡					
12	5	17	日	月	8時25分	8時30分	その他	平松	始良分遣所	溶接機・切断機				9				
13	5	26	日	水	16時20分	16時25分	建物	蒲生町下久徳	蒲生分遣所	不明	1		若干	351	1	2		
14	6	5	日	土	10時15分	10時17分	車両	西餅田	始良分遣所	その他				332				
15	6	16	日	水	7時15分	7時56分	その他	下名	中央消防署	その他								
16	7	10	日	土	16時42分	16時43分	建物	加治木町木田	中央消防署	こんろ	1				1	4		
17	7	13	日	火	7時12分	7時20分	建物	平松	始良分遣所	その他			8㎡	7,322				
18	7	29	日	木	8時40分	8時45分	車両	加治木町木田	中央消防署	交通機関内配線				100				
19	7	31	日	土	16時15分	9時48分	その他	東餅田	中央消防署	たばこ								
20	9	27	日	月	9時14分	9時18分	車両	九州自動車道下り始良インターチェンジ料金所付近	始良分遣所	排気管				663				
21	10	17	日	日	21時00分	21時41分	林野	加治木町小山田	中央消防署	たき火			1a					
22	10	30	日	土	10時47分	10時49分	建物	船津	始良分遣所	たき火	1		24㎡	334				
23	11	6	日	土	21時40分	21時45分	建物	平松	始良分遣所	電気機器			若干	9	1	3		
24	11	23	日	火	10時05分	10時09分	車両	九州自動車道上り327.4KP付近	始良分遣所	排気管				98				
25	12	15	日	水	11時20分	11時21分	その他	蒲生町白男	蒲生分遣所	火入れ			1,700㎡					
26	12	18	日	土	18時30分	18時59分	建物	西餅田	中央消防署	電気機器				1				
27	12	24	日	金	21時20分	21時55分	建物	蒲生町西浦	蒲生分遣所	不明			8㎡	1,736	1	2		
28	12	28	日	火	17時37分	17時42分	建物	加治木町木田	中央消防署	風呂かまど			若干	8	1	2		
29	12	30	日	木	16時30分	17時29分	林野	蒲生町白男	蒲生分遣所	その他			1a					

5 死傷者・り災世帯数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

死 傷 者	死 者	1 名
	傷 者	0 名
り 災 世 帯 数		9 世帯
り 災 者 数		25人
1 か 月 平 均 出 火 件 数		2.42件
火 災 1 件 当 たり 損 害 見 積 額		763.8千円
火 災 1 件 当 たり の 平 均 焼 損 面 積	建 物	19.9m ²
	林 野	0.7 a
出火率 (12月1日現在の人口で計算)		3.7%

6 過去5か年の火災発生件数及び損害額

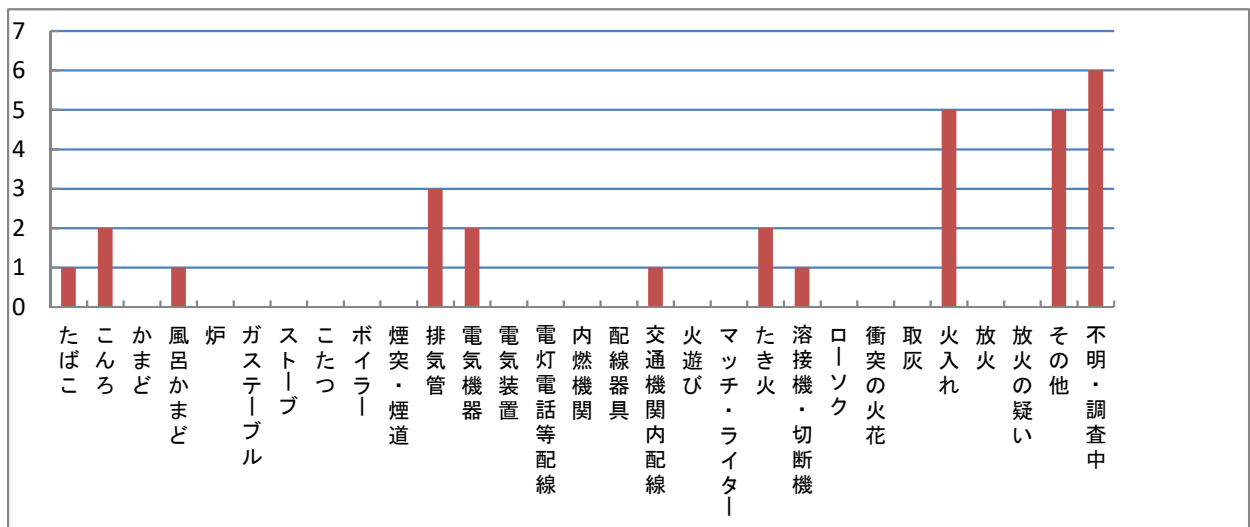
(平成29年～令和3年)

年	区分	建物火災	林野火災	車両火災	その他の 火 災	合計	損害額(千円)
平成29年		9		1	11	21	14,050
平成30年		14	3	1	9	27	5,440
平成31年 (令和元年)		21	3	3	12	39	175,629
令和2年		10	5	2	5	22	26,851
令和3年		12	3	5	9	29	22,151

7 原因別出火件数

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

原因別	件数	原因別	件数
たばこ	1	配線器具	
こんろ	2	交通機関内配線	1
かまど		火遊び	
風呂かまど		マッチ・ライター	
炉		たき火	2
ガステーブル		溶接機・切断機	1
ストーブ		ローソク	
こたつ		衝突の火花	
ボイラー		取灰	
煙突・煙道		火入れ	5
排気管	3	放火	
電気機器	2	放火の疑い	
電気装置		その他	5
電灯電話等配線		不明・調査中	7
内燃機関		合計	29



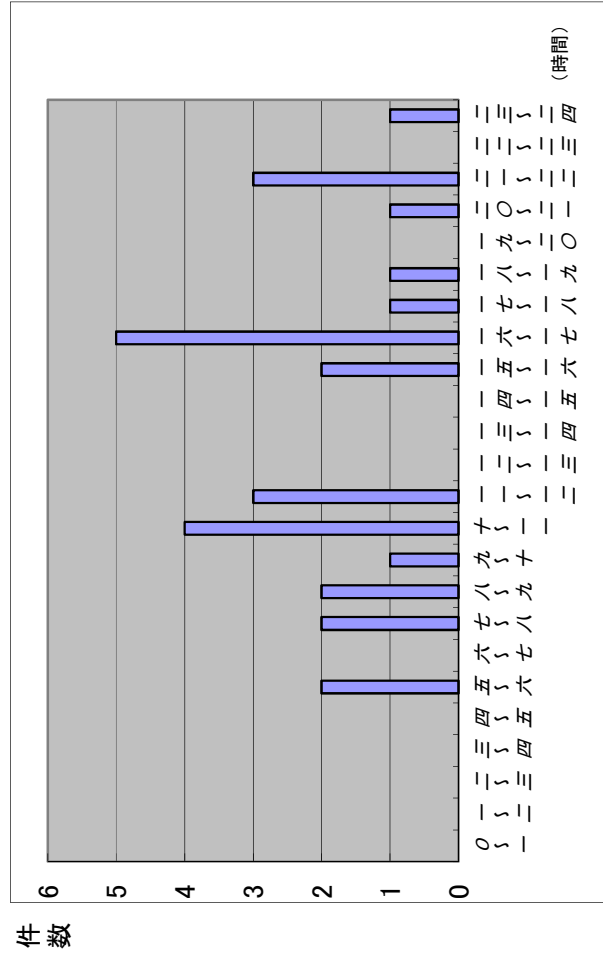
8 地域別火災発生状況及び損害額

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種別 町別	総計		建物火災		林野火災		車両火災		その他火災		焼損面積		焼損棟数				焼損人員			
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	建物 (㎡)	林野 (a)	全焼	半焼	部分焼	ぼや	死者	死傷者		
始良	12	16,051	5	7,716			4	8,326	3	9	32				1		1			3
加治木	7	108	2	8	2	100	1		2			1								2
蒲生	10	5,992	5	5,992	1				4		207	1	1	1	2		1	1		4
合計	29	22,151	12	13,716	3		5	8,426	9	9	239	2	2	1	3		1	1		9

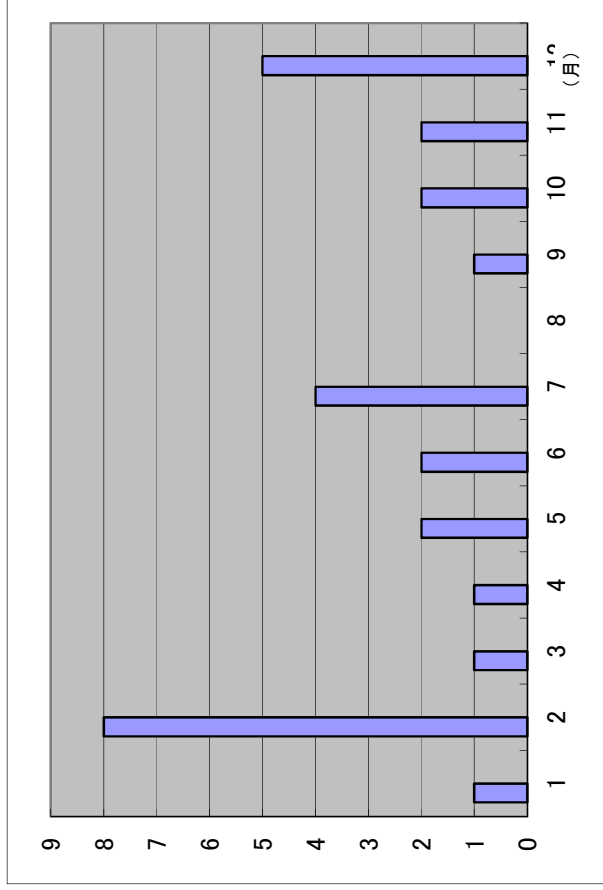
9 時間別火災発生状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)



10 月別火災発生状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)



11 月別管内合計

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

月	火災件数				焼損棟数			焼損面積			死傷者		り災世帯数			損害額 (千円)												
	計	建物	林野	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ばや	建物床面積 (㎡)	建物表面積 (㎡)	林野 (a)	死者	負傷者	計	全損	半損	小損	り災人員	計	建物	林野	船舶	航空機	その他	
1月	1					1																						
2月	8	4	1			3	7	1	1	1	4	199			1			4	1	3	12	11,188	3,955		7,233			
3月	1		1																									
4月	1					1																						
5月	2	1				1	1			1							1			1	2	360	351				9	
6月	2			1		1																332		332				
7月	4	2	1			1	2		1	1	8						1			1	4	7,422	7,322	100				
8月																												
9月	1			1																		663		663				
10月	2	1	1				1	1			24											334	334					
11月	2	1		1			1			1							1			1	3	107	9	98				
12月	5	3	1			1	3		1	2	8						2			2	4	1,745	1,745					
累計	29	12	3	5		9	15	2	1	3	9	223	16	2	1		9	1	8	25	22,151	13,716	8,426			9		

VII 消防団

1 消防団現勢

(令和4年4月1日現在)

区分	人 員 (人)			機 械 (台)				
	分団数	定 員	実 員	団本部 車 両	多機能型 消 防 車	消 防 ポンプ 自動車	小型ポン プ付積載 自 動 車	小 型 動 力 ポンプ
計	15	541	475	3	1	14	23	38

2 年齢別消防団員数 (実員)

(令和4年4月1日現在)

20歳未満	20歳 ～ 29歳	30歳 ～ 39歳	40歳 ～ 49歳	50歳 ～ 59歳	60歳以上	計	平均年齢
2	39	113	152	88	81	475	45.7

3 在籍年数別消防団員数 (実員)

(令和4年4月1日現在)

5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
115	96	93	62	48	41	20	475

4 消防団員の出勤報酬

(令和4年4月1日現在)

種 別	費用弁償額 (1日につき)
災害、行方不明捜索	8,000円
訓練、警戒、防火指導、出初式	6,000円 (4時間未満 3,000円)
会議、その他の活動	4,000円 (4時間未満 2,000円)
広報	2,500円

5 団員等年報酬状況

(令和4年4月1日現在)

区 分	年額報酬 (年額)
団 長	167,000円
副 団 長	162,000円
分 団 長	90,000円
副 分 団 長	66,000円
部 長	57,000円
班 長	51,000円
団 員	48,000円
機 能 別 団 員	12,000円

6 消防団幹部一覽表

(令和4年4月1日現在)

団 長	副 団 長	分 団 名	部 名	分 団 長 名
有 村 信 行	始 良 方 面 隊 上 野 洋 一	市 役 所 分 団		永 峯 圭 吾
		重 富 分 団	脇 元	竹 之 内 琢
			平 松	
		始 良 分 団	松 原	岩 元 順
			建 昌	
		帖 佐 分 団	米 山	上 野 省 吾
			船 津	
			三 叉	
		山 田 分 団	大 山	岩 下 伸 一
			下 名	
			上 名	
		北 山 分 団	北 山	堂 蘭 信 之
	木 津 志			
	加 治 木 方 面 隊 三 宅 利 秋	加 治 木 分 団		大 沢 利 宣
		錦 江 分 団		前 原 盛 行
		永 原 分 団	西 別 府	大 園 裕 次
			辺 川	
		東 部 分 団	小 山 田	緒 方 清 隆
	中 野			
	蒲 生 方 面 隊 原 田 良 孝	大 楠 分 団	中 央	小 山 田 章
			城	
		上 場 分 団	漆	西 堂 路 勝 博
			西 浦	
		白 男 分 団	大 山	鈴 木 勝 喜
白 男				
新 留				
友 徳 分 団		下 久 徳	猶 木 悟	
		米 丸		
		川 東		
蒲 生 分 団		杉 尾 典 彦		

7 消防団の人員機械配置一覧表

(令和4年4月1日現在)

方面隊名	分団名	部名	人員 (人)	団本部 車両 (台)	多機能型 消防車 (台)	消防ポンプ 自動車 (台)	小型ポンプ付 積載自動車 (台)	小型動力 ポンプ (台)
団本部	団 幹 部		4	3				2
	女性消防団		11					1
始 良 方 面 隊	市役所分団		18		1	1		1
	重富分団	脇 元	21			1		1
		平 松	20			1		1
	始良分団	松 原	18			1		1
		建 昌	22			1		1
	帖佐分団	米 山	18			1		1
		船 津	14				1	1
		三 叉	24				1	1
	山田分団	大 山	13				1	1
		下 名	13			1		1
		上 名	8				1	1
	北山分団	北 山	20				3	3
		木津志	6				1	1
	加 治 木 方 面 隊	加治木分団		24			1	1
錦江分団			30			1	1	2
永原分団		西別府	20			1		1
		辺 川	16				1	2
東部分団		小山田	14			1		1
	中 野	9				1	2	
蒲 生 方 面 隊	大楠分団	中 央	16			1	1	1
		城	15				1	1
	上場分団	漆	11			1	1	1
		西 浦	14				1	1
	白男分団	大 山	7				1	1
		白 男	12				1	1
		新 留	7				1	1
	友徳分団	下久徳	10				1	1
		米 丸	9				1	1
		川 東	14				1	1
	蒲生分団		17			1	1	1
合 計			475	3	1	14	23	38

※ 団本部車両の詳細については、P.65「8 消防団車両の一覧表」に記載

8 消防団車両の一覧表

(令和4年4月1日現在)

番号	方面 隊	分団名	部名	車 両 名	車 種	登録番号	初回登録年	使用年数		
1	団本部			消防団指揮車	スズキ	鹿児島800す2814	平成22年11月5日	11年4か月		
2				クレーン付資機材搬送車	日野	鹿児島800す9370	平成31年3月26日	3年0か月		
3				消防団広報車	ニッサン	鹿児島501ほ2791	平成26年11月25日	7年4か月		
4		市役所分団		多機能型消防車	いすゞ	鹿児島800す2919	平成22年12月22日	11年3か月		
5				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800せ878	令和3年3月11日	1年0か月		
6		重富分団	脇 元	消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ3780	平成13年12月4日	20年3か月		
7				消防ポンプ自動車	いすゞ	鹿児島800さ2303	平成12年11月10日	21年4か月		
8		始良分団	松 原	消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ6335	平成15年11月14日	18年4か月		
9				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す536	平成19年11月22日	14年4か月		
10	始良方面隊		米 山	消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す9131	平成30年12月18日	3年3か月		
11				帖佐分団	船 津	小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9708	令和1年9月27日	2年6か月
12						小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島88す5219	平成6年11月29日	27年4か月
13						小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島88す7223	平成8年12月6日	25年3か月
14				山田分団		下 名	消防ポンプ自動車	ニッサン	鹿児島800さ5120	平成14年11月25日
15	小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島88す7221				平成8年12月6日	25年3か月		
16	北山分団		北 山	小型ポンプ付積載自動車(軽)	ホンダ	鹿児島80あ775	平成7年12月21日	26年3か月		
17				小型ポンプ付積載自動車(軽)	ダイハツ	鹿児島880あ2317	令和3年2月22日	1年1か月		
18				小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9713	令和1年9月27日	2年6か月		
19			木津志	小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9707	令和1年9月27日	2年6か月		

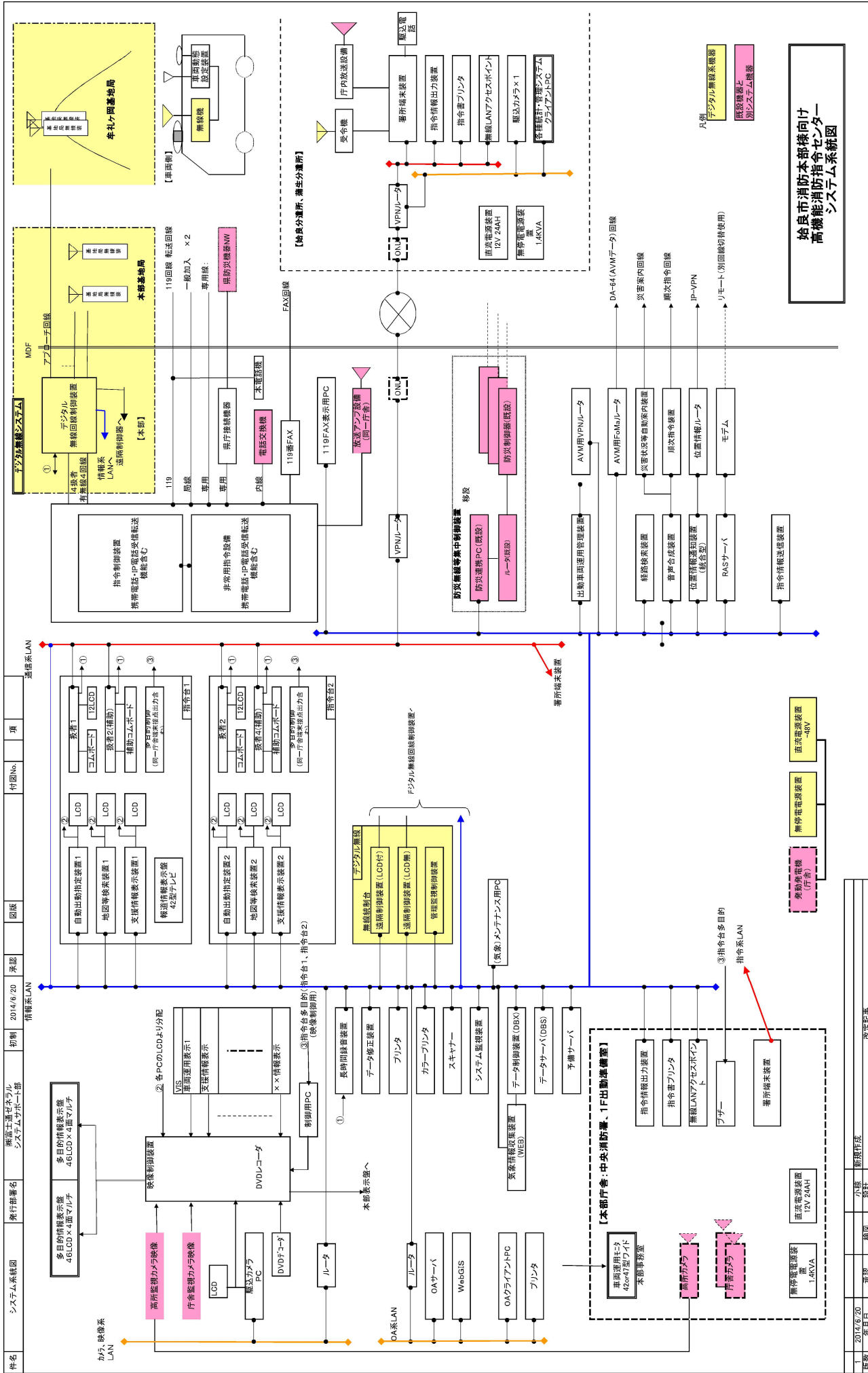
(令和4年4月1日現在)

番号	方面隊	分団名	部名	車両名	車種	登録番号	初回登録年	使用年数	
20	加治木方面隊	加治木分団		消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す6672	平成27年11月19日	6年4か月	
21				小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す1869	平成21年8月19日	12年7か月	
22		錦江分団		消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ4973	平成14年10月18日	19年5か月	
23				小型ポンプ付積載自動車	ニッサン	鹿児島800す4238	平成24年10月19日	9年5か月	
24				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す8432	平成30年2月22日	4年1か月	
25		永原分団		小型ポンプ付積載自動車	ニッサン	鹿児島800す4189	平成24年9月21日	9年6か月	
26				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す7424	平成28年10月27日	5年5か月	
27	小型ポンプ付積載自動車			トヨタ	鹿児島800さ7696	平成17年1月18日	17年2か月		
28	大楠分団		中央	消防ポンプ自動車	三菱	鹿児島800さ6453	平成15年12月18日	18年3か月	
29				小型ポンプ付積載自動車	スバル	鹿児島880あ256	平成18年11月29日	15年4か月	
30		漆	城	小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9254	平成31年2月21日	3年1か月	
31				消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す6118	平成27年3月6日	7年0か月	
32				小型ポンプ付積載自動車(軽)	三菱	鹿児島80あ1400	平成13年12月13日	20年3か月	
33		蒲生方面隊	上場分団	西浦	小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す5108	平成25年11月14日	8年4か月
34					小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す8519	平成30年3月14日	4年0か月
35	白男分団			小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す9712	令和1年9月27日	2年6か月	
36				小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す7423	平成28年10月27日	5年5か月	
37				小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す3638	平成23年12月26日	10年3か月	
38	友徳分団		小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す5109	平成25年11月14日	8年4か月		
39			小型ポンプ付積載自動車	トヨタ	鹿児島800す4971	平成25年9月24日	8年6か月		
40	蒲生分団		消防ポンプ自動車	日野	鹿児島800す6119	平成27年3月6日	7年0か月		
41			小型ポンプ付積載自動車(軽)	三菱	鹿児島800あ1640	平成27年11月11日	6年4か月		

VIII 通信・気象

1 消防緊急通信指令施設構成図

【始良システム系統図01版20140707 (3)】



始良市消防本部様向け
高性能消防指令センター
システム系統図

件名	システム系統図	発行部署名	機密士通信システム システムサポート部	初期	2014/6/20	承認	図版	項目	行目No.
1	1	2014/6/20	年月日	承認	版図	小塚	新藤	作成	改定
版数	1	2014/6/20	年月日	承認	版図	小塚	新藤	作成	改定

2 消防無線配置状況

(令和4年4月1日現在)

所属	配置	種別	区分	呼出名称	実装周波数									
					活動波 1	活動波 2	主運用波	統制波 1	統制波 2	統制波 3				
消防本部	通信指令室	基地局	/	あいしょうほんぶ 始消本部	○	○	○	○	○	○				
				あいしょうむれがおか 始消牟礼ヶ岡	○	○	○	○	○	○				
	警防課	陸上移動局	車載型	あいしょうけいぼう1 始消警防1	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうだんしき1 始消団指揮1	○	○	○*	○	○	○				
			携帯型	あいしょうけいぼう11 始消警防1 1	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうけいぼう12 始消警防1 2	○	○	○*	○	○	○				
中央消防署	中央	陸上移動局	可搬型	あいしょうちゅうおう10 始消中央1 0	○	○	○*	○	○	○				
				車載型	あいしょうちゅうおう1 始消中央1	○	○	○*	○	○	○			
			あいしょうちゅうおう2 始消中央2		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうちゅうおう3 始消中央3		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうちゅうおうきゅうじょ1 始消中央救助1		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうちゅうおうきゅうじょ2 始消中央救助2		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうちゅうおうしき1 始消中央指揮1		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうきゅうきゅうちゅうおう1 始消救急中央1		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうきゅうきゅうちゅうおう2 始消救急中央2		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうきゅうきゅうちゅうおう3 始消救急中央3		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうしえん1 始消支援1		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうしえん2 始消支援2	○	○	○*	○	○	○					
			携帯型	あいしょうちゅうおう11 始消中央1 1	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう12 始消中央1 2	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう13 始消中央1 3	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう14 始消中央1 4	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう15 始消中央1 5	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう16 始消中央1 6	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう17 始消中央1 7	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう18 始消中央1 8	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう19 始消中央1 9	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう20 始消中央2 0	○	○	○*	○	○	○				
				あいしょうちゅうおう21 始消中央2 1	○	○	○*	○	○	○				
				始良分遣所	始良	陸上移動局	卓上型	あいしょうあいら10 始消始良1 0	○	○	○*	○	○	○
								車載型	あいしょうあいら1 始消始良1	○	○	○*	○	○
							あいしょうあいら2 始消始良2		○	○	○*	○	○	○
							あいしょうきゅうきゅうあいら1 始消救急始良1		○	○	○*	○	○	○
携帯型	あいしょうあいら1 1 始消始良1 1	○	○				○*		○	○	○			
	あいしょうあいら1 2 始消始良1 2	○	○				○*		○	○	○			
	あいしょうあいら1 3 始消始良1 3	○	○				○*		○	○	○			
	あいしょうあいら1 4 始消始良1 4	○	○				○*		○	○	○			
	あいしょうあいら1 5 始消始良1 5	○	○				○*		○	○	○			
	あいしょうあいら1 6 始消始良1 6	○	○				○*	○	○	○				
蒲生分遣所	蒲生	陸上移動局	卓上型	あいしょうかもう10 始消蒲生1 0	○	○	○*	○	○	○				
				車載型	あいしょうかもう1 始消蒲生1	○	○	○*	○	○	○			
			あいしょうかもう2 始消蒲生2		○	○	○*	○	○	○				
			あいしょうきゅうきゅうかもう1 始消救急蒲生1		○	○	○*	○	○	○				
			携帯型		あいしょうかもう1 1 始消蒲生1 1	○	○	○*	○	○	○			
					あいしょうかもう1 2 始消蒲生1 2	○	○	○*	○	○	○			
					あいしょうかもう1 3 始消蒲生1 3	○	○	○*	○	○	○			
				あいしょうかもう1 4 始消蒲生1 4	○	○	○*	○	○	○				
あいしょうかもう1 5 始消蒲生1 5	○	○	○*	○	○	○								
あいしょうかもう1 6 始消蒲生1 6	○	○	○*	○	○	○								

*陸上移動局については主運用波7波

3 災害種別等受信状況

令和3年中における119番の受信総件数は、6,448件で1日平均17.7件となり前年の6,007件に比べ441件の増となっています。

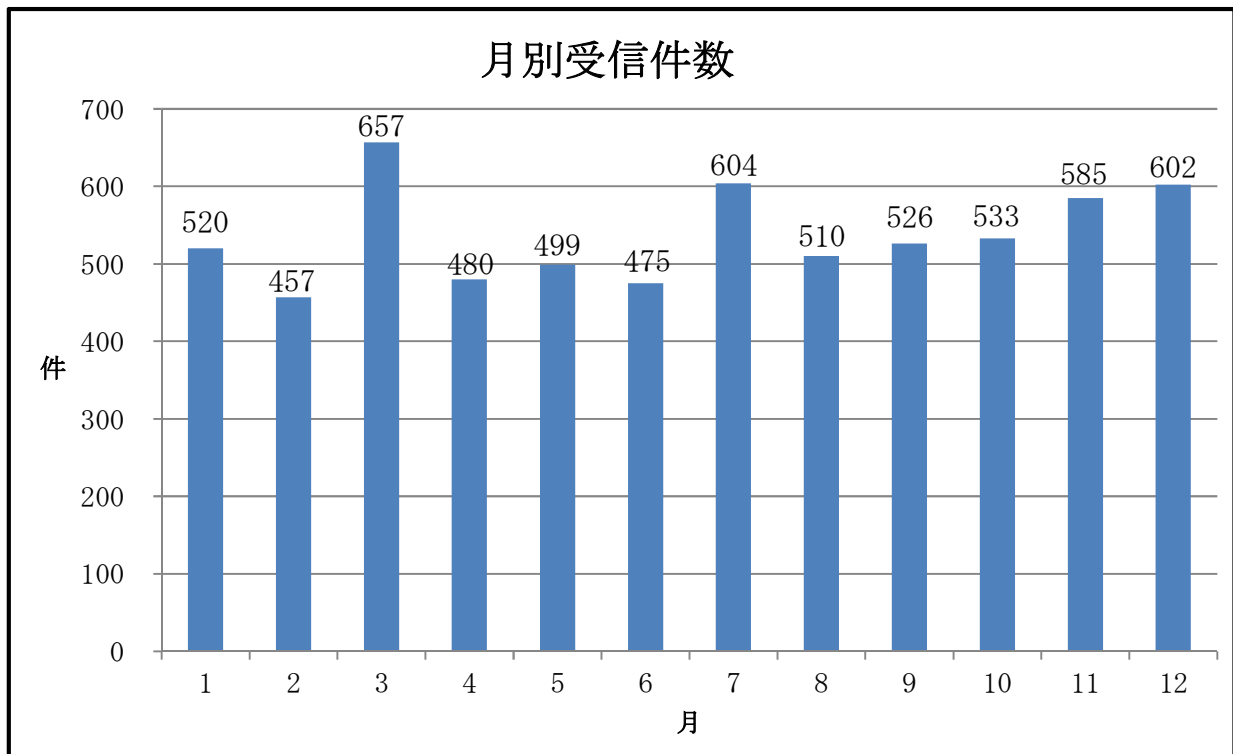
また、通報試験、問合せ、いたずら等などの通報が2,192件で約34%を占めています。

これに対し災害通報は、火災が29件で全体の約0.4%、救急が3,642件で全体の約56.5%となっております。

以下、災害別及び各月の受信状況は、次のとおりです。

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

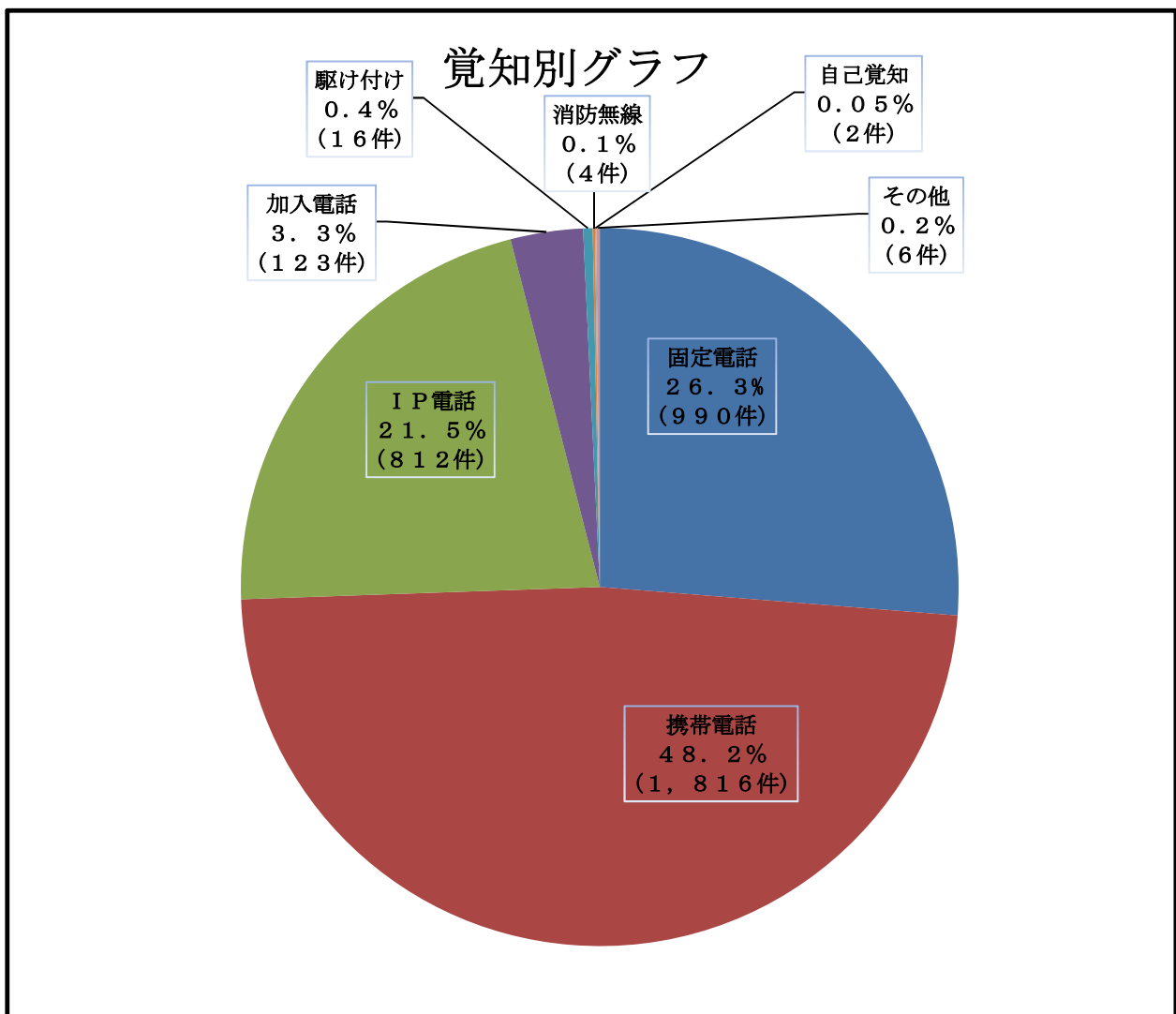
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
火災	1	8	1	1	2	2	3	1	1	2	2	5	29
救急	313	270	267	287	301	272	352	326	302	287	317	348	3,642
救助	8	2	2	3	4	1	6	3	3	1	5	9	47
その他	61	50	34	41	42	37	50	41	52	29	50	51	538
問合せ	34	25	35	30	26	28	40	42	36	36	31	36	399
119テスト	51	64	278	89	66	100	84	51	69	113	140	103	1,208
まちがい等	52	38	40	29	58	35	69	46	63	65	40	50	585
合計	520	457	657	480	499	475	604	510	526	533	585	602	6,448



4 119番覚知別受信状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計(件)
固定電話	91	69	86	80	72	60	95	95	80	74	93	95	990
携帯電話	142	140	128	145	154	142	189	158	168	141	137	172	1,816
IP電話	82	64	46	55	71	72	69	63	56	67	79	88	812
加入電話	14	11	9	11	9	5	11	22	6	8	11	6	123
駆け付け	1		1	1		4		1	1	1	4	2	16
消防無線		1				1	1				1		4
自己覚知	1									1			2
その他				1	2				2	1			6
合計	331	285	270	293	308	284	365	339	313	293	325	363	3,769

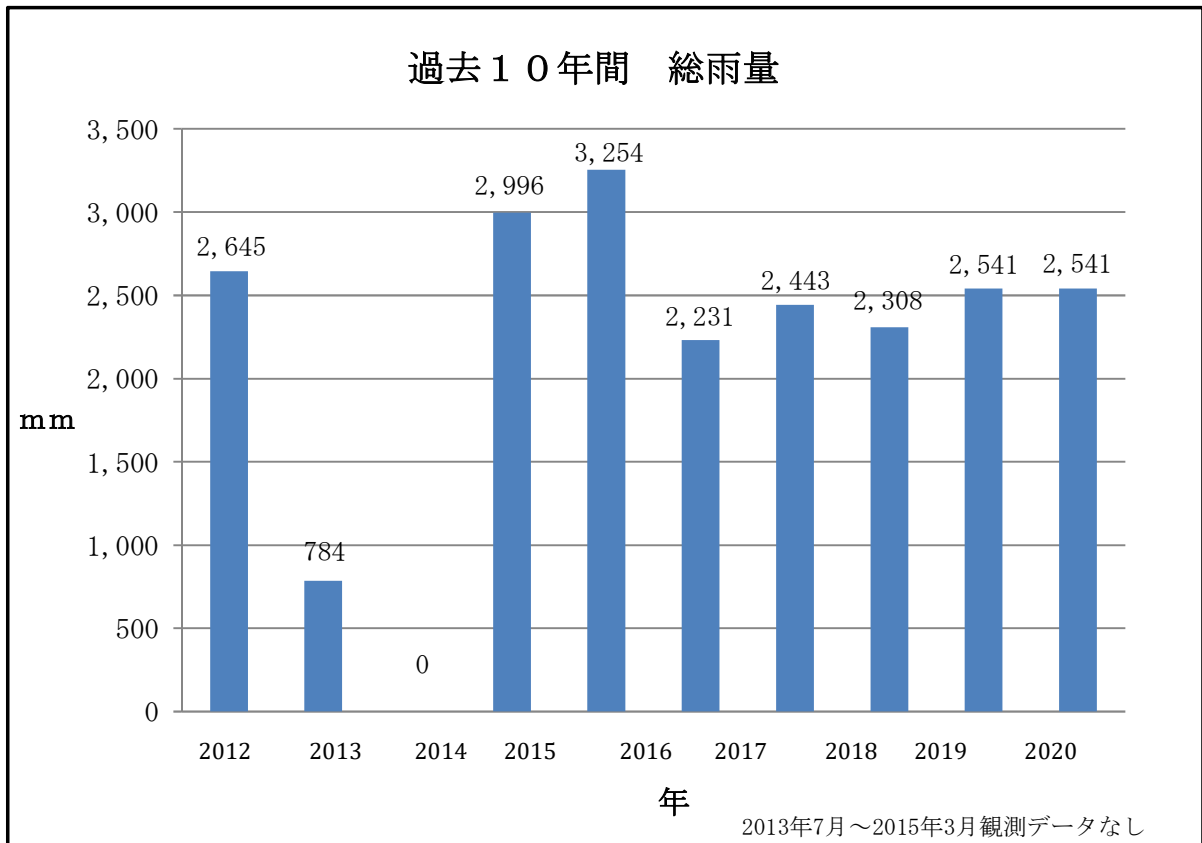


5 気象状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

月	平均風速 (m/s)		瞬間最大風速 (m/s)		気 温 (°C)			湿度 (%)	降雨量
	風速	風向	風速	風向	平均	最高	最低	平均	(mm)
1	1.5	西北西	18.6	北北西	7.5	19.6	-2.6	84.7	32.5
2	2.1	西北西	18.9	西北西	10.3	21.3	-0.7	82.7	75.0
3	1.7	西北西	17.9	北	14.2	23.6	1.7	86.4	145.5
4	2.1	西北西	17.0	東南東	16.4	26.3	6.0	80.2	87.0
5	1.5	西北西	28.7	南西	19.9	29.2	6.5	90.8	627.5
6	1.7	西北西	17.5	西南西	23.5	31.6	15.7	91.5	358.0
7	2.0	西北西	16.6	東南東	26.8	34.2	20.9	92.0	215.5
8	1.8	西北西	21.0	西	26.9	33.7	20.9	93.4	702.5
9	1.8	西北西	16.0	南	25.6	32.8	17.4	91.2	141.5
10	1.5	西北西	14.0	東	20.7	31.9	7.9	85.7	20.0
11	1.3	西北西	16.9	北西	13.2	24.2	2.7	88.6	86.0
12	1.5	西北西	20.9	北北西	8.5	18.3	-2.2	85.1	50.0

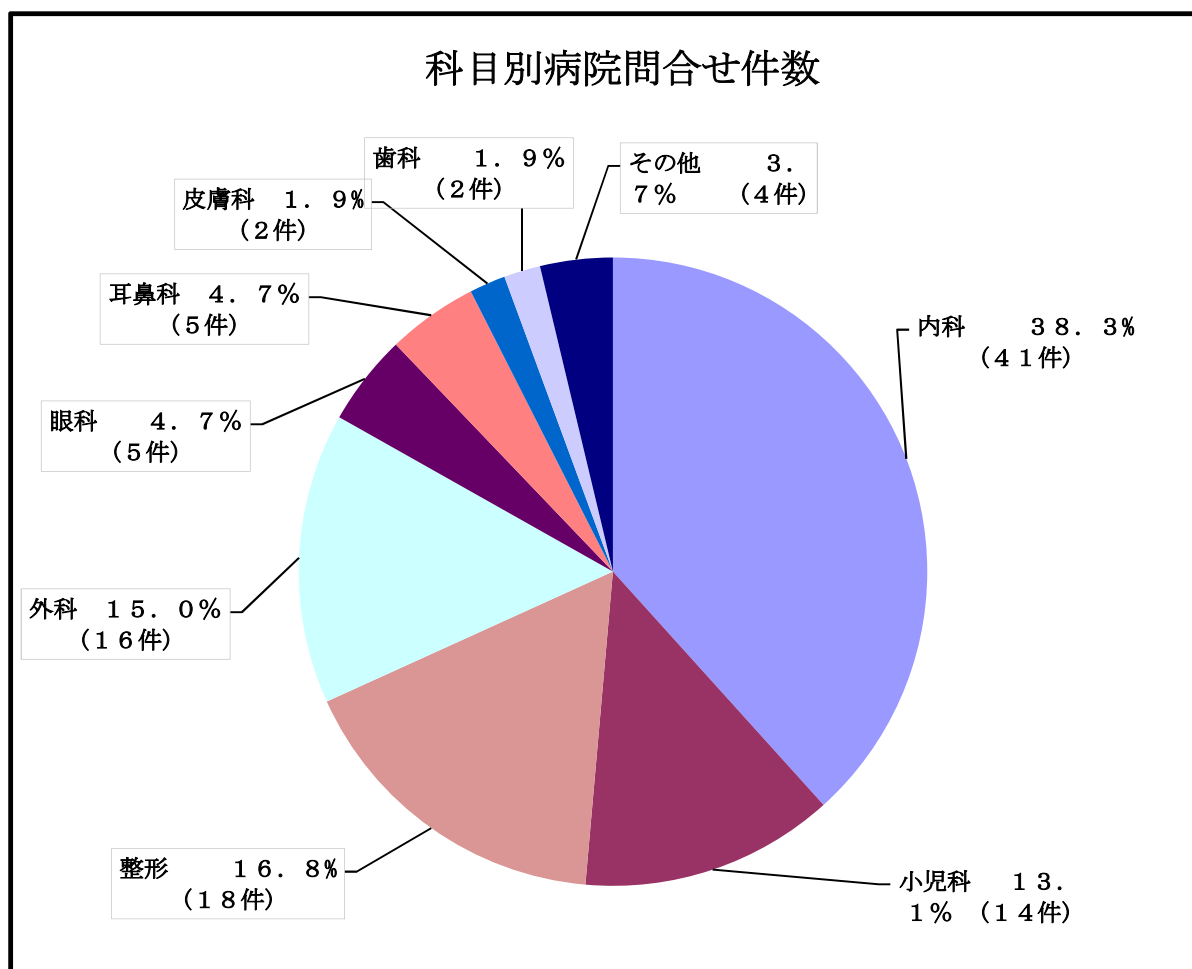
測定場所：消防本部屋上



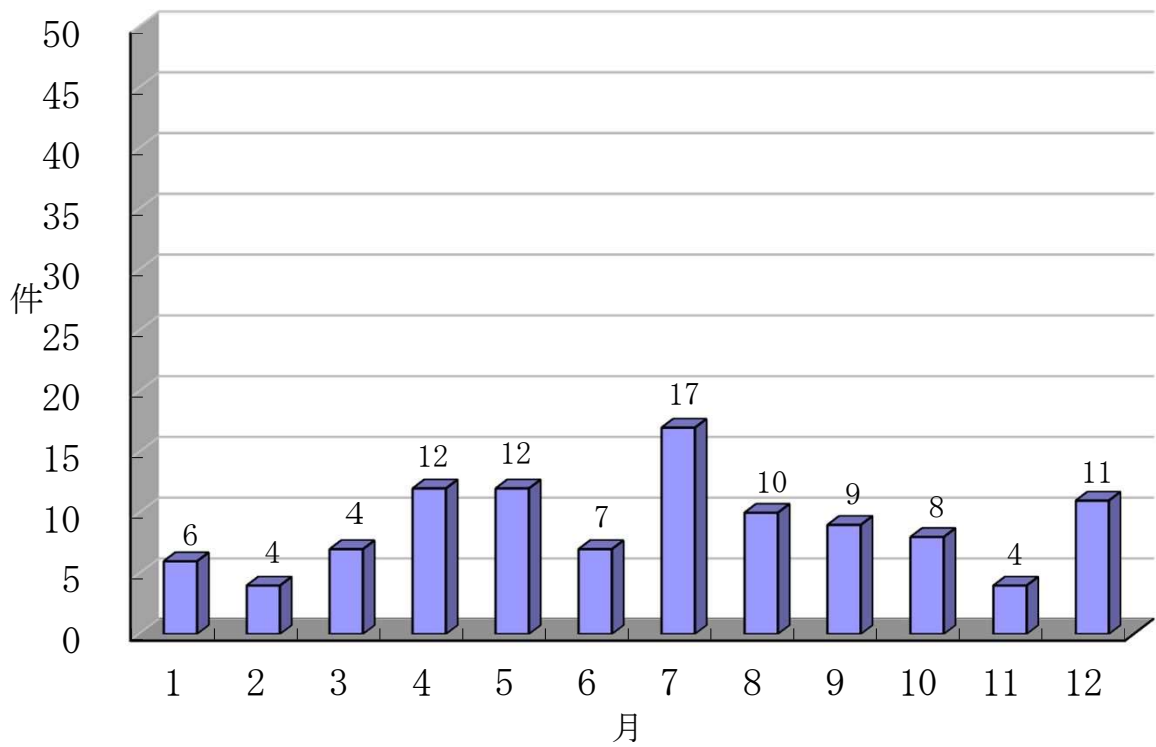
6 病院問合わせ

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

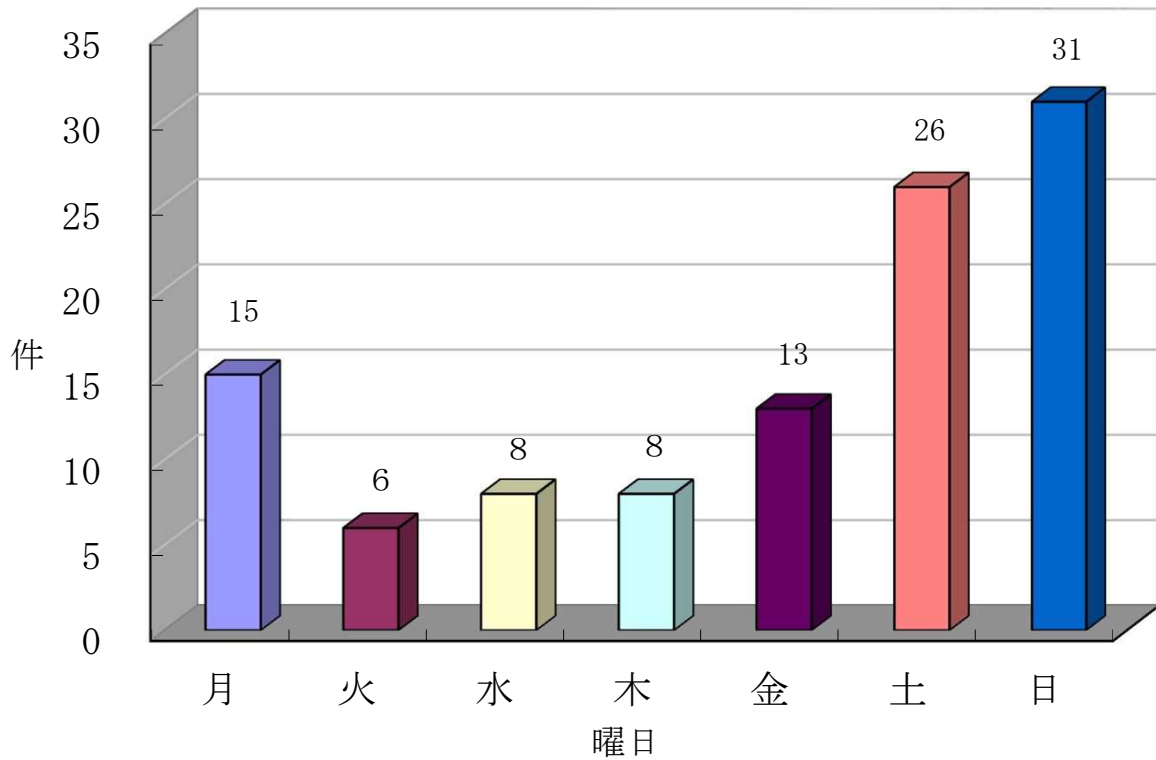
曜日 \ 科目	内科	小児科	整形	外科	眼科	耳鼻科	皮膚科	歯科	その他	合計
月曜日	9	2	1	1		2				15
火曜日	5					1				6
水曜日	3	2		2				1		8
木曜日	2	1	3	1		1				8
金曜日	4	2	3		2			1	1	13
土曜日	7	1	8	5	2	1	1		1	26
日曜日	11	6	3	7	1		1		2	31
合計	41	14	18	16	5	5	2	2	4	107



月別病院問合せ件数



曜日別病院問合せ件数



Ⅸ 付 録

1 組合設立までのあらまし

年	月	概	要
昭和43年	7月	一部事務組合による常備消防設置について、加治木町から提案されたが、	
		時期尚早で立ち消えとなる	
昭和45年	5月	交通事故の増加により、加治木町、始良町、蒲生町及び溝辺町の町長間で	
		常備消防設置について検討が始まる	
昭和45年	10月	常備消防設置に関する正式協議が開催される	
昭和45年	11月	常備消防設置準備会議が開催される	
昭和45年	12月	組合設立委員会発足	
昭和46年	1月	組合設立委員会において組合設立についての原案作成が完了する	
昭和46年	3月	蒲生町議会可決を最後に4町とも可決し、組合設立が正式に決定し、組合	
		設立許可申請を鹿児島県に提出	
昭和46年	4月	組合設立について鹿児島県知事の許可を受ける	

2 消防本部・署の沿革（始良郡西部消防組合消防本部）

年	月	日	概	要
昭和46年	4月	1日	初代管理者兼初代消防長に曾木隆輝加治木町長就任	
			消防吏員5人採用	
昭和46年	5月	1日	加治木町役場に消防本部を置き消防吏員1人加治木町から出向	
昭和46年	8月	18日	日本消防協会から救急自動車の寄贈を受ける	
昭和46年	10月	1日	事務吏員1人始良町から出向、消防吏員32人採用	
昭和47年	2月	29日	消防無線基地局1、移動局3を設置	
昭和47年	3月	23日	ジープ型消防ポンプ自動車3台を購入	
昭和47年	4月	1日	消防本部、消防署設置の政令指定を受ける	
			第2代消防長に下猶篤男就任	
			仮設の本部、署1、分遣所2、消防ポンプ車3台、救急車1台にて	
			消防業務の実働を始める	
			消防吏員8人採用、1人加治木町から出向	
昭和47年	4月	18日	指令車購入（救急車の兼用可）	
昭和47年	5月	31日	蒲生分遣所庁舎完成	
昭和47年	6月	20日	加治木町大英建設から救急車（トヨタハイエース）1台の寄贈を受	
			ける	
昭和47年	7月	12日	消防無線移動局3局増設	
昭和47年	8月	10日	消防本部・消防署庁舎落成	
昭和47年	9月	15日	溝辺分遣所庁舎落成	
昭和47年	12月	18日	水槽付消防ポンプ車（いすゞ・ガソリン車）1台購入し本署に配置	
			事務吏員女性1人採用	

昭和48年 2月 1日	生命保険協会から救急車1台寄贈を受ける
昭和48年 3月 9日	消防吏員8人採用
昭和48年 4月 1日	消防無線移動局(携帯用)3局購入
昭和48年 6月25日	日本道路公団から救急車(消防無線付)2台寄贈を受ける
昭和48年12月18日	消防無線移動局2局購入
昭和48年12月26日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する
昭和49年 3月19日	消防無線基地局(蒲生・溝辺分遣所)2局増設
昭和49年 9月 2日	消防無線移動局(携帯用)4局購入
昭和49年11月10日	初代管理者曾木隆輝加治木町長退任
昭和49年12月 9日	第2代管理者に東國男加治木町長就任
昭和49年12月11日	第2代消防長下猶篤男退任
昭和49年12月31日	第3代消防長に坂元満男消防長就任
昭和50年 1月 1日	日本消防協会から広報車1台寄贈を受ける
昭和52年 7月 5日	第3代消防長坂元満男退任
昭和53年 3月31日	第4代消防長に右田光男就任
昭和53年 4月 1日	消防吏員10人採用
昭和53年10月 1日	消防吏員9人採用 溝辺分遣所救急業務開始(救急車1台、隊員6人配置)
昭和54年 4月16日	会計事務職員1人採用
昭和55年 3月 1日	小型ポンプ付積載車1台購入し本署に配置する
昭和55年 3月31日	消防無線移動局・携帯局各1台購入
昭和55年11月26日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和56年 3月20日	小型ポンプ付積載車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和56年 6月 9日	救助用訓練塔(7m)本署に設置
昭和56年 7月 9日	消防無線携帯局1局購入し蒲生分遣所に配備する
昭和56年12月28日	小型ポンプ付積載車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和57年10月 1日	蒲生分遣所救急業務開始(救急車1台、隊員6人配置)
昭和57年12月 3日	消防無線移動局2局増設し消防本部及び本署に配備する
昭和57年12月 6日	日本自動車工業会から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年 1月25日	水槽付消防ポンプ車1台購入し蒲生分遣所に配置する
昭和58年 7月31日	第4代消防長右田光男退任
昭和58年 8月 1日	第5代消防長に村岡創造就任
昭和58年11月29日	スーパータイヨーから救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和58年12月27日	水槽付消防ポンプ車1台購入し溝辺分遣所に配置する
昭和59年 2月20日	消防無線携帯局3局増設し本署及び蒲生分遣所に配備する
昭和59年12月 6日	徳重ガラス店から救急車1台の寄贈を受け蒲生分遣所に配置する
昭和60年 2月26日	竹下喜久子氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和60年 3月 1日	救助用訓練塔溝辺分遣所に設置
昭和60年 3月18日	救助工作車1台を購入し本署に配置する

昭和60年	3月30日	消防無線携帯局2局増設し本署に配備する
昭和60年	5月20日	鹿児島県安全運転管理協議会より優良事業所表彰を受ける
昭和61年	4月28日	山下為美氏から救急車1台の寄贈を受け本署に配置する
昭和61年	6月1日	消防吏員1人採用(中途退職補充)
昭和61年	7月18日	始良郡西部地区危険物安全協会設立
昭和61年	12月9日	第2代管理者東國男加治木町長退任
昭和61年	12月15日	第3代管理者に西野繁始良町長就任
昭和61年	12月31日	第5代消防長村岡創造退任(始良町へ転出)
昭和62年	1月1日	第6代消防長に木場政昭就任
昭和62年	3月31日	第6代消防長木場政昭退任 消防無線携帯局2局増設し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
昭和62年	4月1日	第7代消防長に迫屋清治就任 消防吏員2人採用(退職補充)
昭和63年	3月8日	水槽付消防ポンプ車1台購入し本署に配置する 消防無線固定局1局・基地局1局予備を増設し本署に配備する
昭和63年	3月28日	消防無線携帯局2局更新し本署及び溝辺分遣所に配備する
昭和63年	7月20日	始良郡西部地区防火管理者等協議会設立
平成元年	3月23日	消防ポンプ車1台購入し本署に配置する 蒲生分遣所救助用訓練塔及び消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成元年	3月31日	消防無線移動局2局(10w)更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の小型ポンプ付積載車に配備する
平成元年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充)
平成2年	2月1日	川田スミ氏からレスキューツール(救助資機材)1式寄贈を受け救助工作車に配備する
平成2年	3月7日	小型ポンプ付積載車1台を購入し本署に配置する
平成2年	3月31日	第7代消防長迫屋清治退任
平成2年	4月1日	第8代消防長に雨乞信就任 消防吏員1人採用(退職補充)
平成3年	1月22日	第3代管理者西野繁始良町長退任
平成3年	1月31日	第4代管理者に櫛山和實始良町長就任
平成3年	4月1日	消防無線移動局2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所の水槽付消防ポンプ車に配備する
平成3年	5月1日	本署救助用訓練塔(更新)完成
平成3年	11月13日	始良郡西部消防組合創立20周年記念式典
平成4年	1月10日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成4年	3月30日	溝辺分遣所消防用ホース乾燥塔完成(更新)
平成4年	4月1日	消防吏員1人採用(退職補充) 鹿児島県消防相互応援協定覚書締結
平成4年	8月28日	組合規約第10条関係変更届出

平成 4年 12月 25日	消防職員定数条例改正（職員定数 81人）
平成 5年 1月 20日	溝辺分遣所救助用訓練塔完成（更新）
平成 5年 2月 3日	小型ポンプ付積載車 1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 5年 2月 25日	日本自動車工業会から救急車 1台の寄贈を受け本署に配置する
平成 5年 4月 1日	消防吏員 5人採用（退職補充 1人、新規採用 4人）
平成 5年 5月 26日	鹿児島郡吉田町から消防組合加入の要望書が提出される
平成 5年 6月 5日	消防無線移動局 2局更新し蒲生分遣所及び溝辺分遣所に配備する
平成 5年 8月 23日	日本消防協会から指令車 1台の寄贈を受け消防本部警防課に配置する
平成 5年 9月 7日	消防組合臨時議会（鹿児島郡吉田町の消防組合加入について議決）
平成 5年 10月 18日	消防職員定数条例改正（職員定数 107人）
平成 5年 10月 25日	鹿児島郡吉田町の消防組合加入に関する協議書覚書調印
平成 6年 3月 1日	消防無線移動局 2局更新し本署に配備する
平成 6年 3月 18日	広報車 1台更新し消防本部総務課に配置する
平成 6年 4月 1日	鹿児島県知事から消防組合規約変更許可（鹿児島郡吉田町の消防組合加入） 消防吏員 24人採用（鹿児島郡吉田町加入による増員 20人、条例改正による増員 4人） 水槽付消防ポンプ車 1台、小型ポンプ付積載車 1台、救急車 1台、消防無線基地局 1局、移動局 3局、携帯局 4局購入し吉田分遣所に配備する
平成 6年 9月 29日	吉田分遣所落成式典
平成 6年 9月 30日	救急車 1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成 6年 10月 1日	吉田分遣所消防業務開始（消防吏員 18人配置）
平成 6年 12月 26日	本署消防用ホース乾燥塔完成（更新）
平成 7年 1月 27日	第 4 代管理者櫛山和實始良町長再任
平成 7年 3月 29日	吉田分遣所ロープ渡過施設完成
平成 7年 4月 1日	消防吏員 3人採用（退職補充 1人、条例改正による増員 2人）
平成 7年 6月 22日	小型動力ポンプ 1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 7月 17日	救急車 1台、消防無線移動局 1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 7年 8月 8日	消防無線携帯局 2局更新し本署及び蒲生分遣所に配置する
平成 7年 12月 22日	消防無線基地局 1局更新し蒲生分遣所に配置する
平成 8年 2月 6日	消防無線基地局 1局更新し溝辺分遣所に配置する
平成 8年 4月 1日	消防吏員 2人採用（退職補充 2人）
平成 8年 8月 5日	消防職員定数条例改正（職員定数 118人）
平成 8年 8月 8日	消防無線携帯局 3局更新し本署 2局及び蒲生分遣所 1局配置する
平成 8年 11月 25日	水槽付消防ポンプ自動車 1台を更新し蒲生分遣所に配置する 消防無線基地局 1局更新し本署に配置する
平成 9年 3月 31日	第 8 代消防長雨乞信退任

平成 9年 4月 1日	第9代消防長に猶木龍美就任 消防吏員12人採用（退職補充1人、条例改正による増員11人） 消防吏員1人中途退職
平成 9年11月19日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成10年 3月23日	小型ポンプ付積載車1台を購入し始良分遣所に配置する
平成10年 3月27日	消防無線携帯局3局更新し本署2局及び溝辺分遣所1局配置する 消防無線設備を始良分遣所に配備する（受信機1台、携帯局2局）
平成10年 4月 1日	始良分遣所消防業務開始（消防吏員18人配置） 消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成10年10月13日	救急車1台を更新し中央消防署に配置する
平成11年 1月22日	第4代管理者櫛山和實始良町長退任
平成11年 1月29日	第5代管理者に福元久夫始良町長就任
平成11年 3月30日	日本消防協会から救急車1台寄贈を受け始良分遣所に配置する
平成11年 4月 1日	消防緊急通信指令施設運用開始
平成11年11月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し始良分遣所に配置する
平成11年11月16日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成12年 3月31日	第9代消防長猶木龍美退任
平成12年 4月 1日	第10代消防長に森田峯一就任
平成12年10月30日	訓練指導車1台を更新し消防本部警防課に配置する
平成13年 2月15日	水槽付消防ポンプ自動車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 2月16日	高規格救急車を1台購入し中央消防署に配置する
平成13年 4月 1日	救急救命士による高規格救急車運用開始 蒲生分遣所新築移転し消防業務を開始
平成13年 7月19日	救助工作車1台、小型ポンプ付積載車1台を更新し中央消防署に配置する
平成13年 8月16日	加治木ライオンズクラブから消防用ホース5本寄贈を受ける
平成14年 4月 1日	溝辺分遣所新築移転し消防業務を開始 消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成14年11月18日	小型ポンプ付積載車1台を更新し溝辺分遣所に配置する
平成14年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成15年 4月 1日	消防吏員2人採用（退職補充2人）
平成16年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成16年11月 1日	鹿児島郡吉田町が消防組合を脱退し鹿児島市と合併（消防吏員10人鹿児島市へ転出）
平成17年 3月25日	資機材搬送車1台購入し中央消防署に配置する
平成17年 3月31日	第10代消防長森田峯一退任
平成17年 4月 1日	第11代消防長に垂内猛志就任
平成17年 8月19日	集団災害用エアータント購入し中央消防署に配置する
平成17年10月19日	消防緊急通信指令施設で携帯電話119番直接受信開始

平成17年11月 7日	始良郡溝辺町が消防組合を脱退し国分市、隼人町、牧園町、霧島町、横川町及び福山町と合併し霧島市となる（消防吏員14人霧島市へ転出）
平成18年 3月 5日	第5代管理者福元久夫始良町長急逝
平成18年 3月17日	高規格対応型救急車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成18年 5月 8日	第6代管理者に厚地和幸蒲生町長就任
平成18年 7月28日	査察車1台を更新し消防本部予防課に配置する
平成18年10月24日	小型ポンプ付積載車1台を更新し蒲生分遣所に配置する
平成19年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成19年 9月30日	消防吏員1人中途退職
平成19年10月31日	第11代消防長垂内猛志退任（始良町へ転出）
平成19年11月 1日	第12代消防長に池山史郎就任
平成19年12月20日	指揮車1台更新し中央消防署に配置する
平成20年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 4月 1日	消防吏員3人採用（退職補充3人）
平成21年 9月30日	第12代消防長池山史郎退任（始良町へ転出）
平成21年10月 1日	第13代消防長に宮原千年就任
平成21年12月31日	消防吏員1人中途退職
平成22年 1月15日	高規格救急自動車1台更新し始良分遣所に配置する
平成22年 3月22日	始良郡西部消防組合解散（加治木町、始良町及び蒲生町の合併に伴い解散）

3 始良郡西部消防組合消防本部 歴代消防長

始良郡西部消防組合消防本部



初代 曾木 隆輝
自 昭和46年4月1日
至 昭和47年3月31日



2代 下猶 篤男
自 昭和47年4月1日
至 昭和49年12月31日



3代 坂元 満男
自 昭和50年1月1日
至 昭和53年3月31日



4代 右田 光男
自 昭和53年4月1日
至 昭和58年7月31日



5代 村岡 創造
自 昭和58年8月1日
至 昭和61年12月31日



6代 木場 政昭
自 昭和62年1月1日
至 昭和62年3月31日



7代 迫屋 清治
自 昭和62年4月1日
至 平成2年3月31日



8代 雨乞 信
自 平成2年4月1日
至 平成9年3月31日



9代 猶木 龍美
自 平成9年4月1日
至 平成12年3月31日



10代 森田 峯一
自 平成12年4月1日
至 平成17年3月31日



11代 垂内 猛志
自 平成17年4月1日
至 平成19年10月31日



12代 池山 史郎
自 平成19年11月1日
至 平成21年9月30日